

令和7年度

業務の概要



香川県西讃保健福祉事務所

目 次

第1章 管内及び事務所の概要	1
第1節 管内の概要	1
第2節 事務所の概要	6
第3節 事務所の重点活動・事業	9
第2章 安全・安心対策班業務	10
第1節 総合的な企画調整	10
第2節 健康危機管理対応	11
第3節 人材育成	12
第4節 情報の収集・分析及び調査研究等の推進にかかる調整	14
第3章 健康福祉総務課業務	15
第1節 統計調査	15
第2節 健康づくり推進事業	15
第3節 生活習慣病予防対策	18
第4節 栄養改善	20
第5節 母子父子寡婦福祉	23
第6節 母子保健医療給付等	23
第7節 原爆被爆者援護	24
第8節 かがわ思いやり駐車場制度	24
第9節 ヘルプマーク配付	24
第4章 保健対策課業務	25
第1節 感染症対策	25
第1節—1 結核対策	25
第1節—2 その他の感染症対策	28
第2節 精神保健福祉対策	30
第3節 難病対策	35
第4節 母子保健	36
第5節 骨髄移植提供希望者登録推進事業	37
第6節 医療	37
第7節 石綿（アスベスト）対策	39

第5章 衛生課業務	・・・・・・・・・・・・・・・・	40
第1節 生活衛生	・・・・・・・・・・・・・・・・	40
第2節 薬事衛生	・・・・・・・・・・・・・・・・	40
第3節 血液対策	・・・・・・・・・・・・・・・・	42
第4節 温泉	・・・・・・・・・・・・・・・・	42
第5節 食品衛生	・・・・・・・・・・・・・・・・	43
第6節 狂犬病予防・動物愛護管理	・・・・・・・・・・・・・・・・	49
第6章 環境管理室業務	・・・・・・・・・・・・・・・・	51
第1節 廃棄物対策	・・・・・・・・・・・・・・・・	51
第2節 浄化槽対策	・・・・・・・・・・・・・・・・	52
第3節 水質汚濁防止対策	・・・・・・・・・・・・・・・・	52
第4節 大気汚染防止対策	・・・・・・・・・・・・・・・・	53
第5節 飲料水等の安全対策	・・・・・・・・・・・・・・・・	54

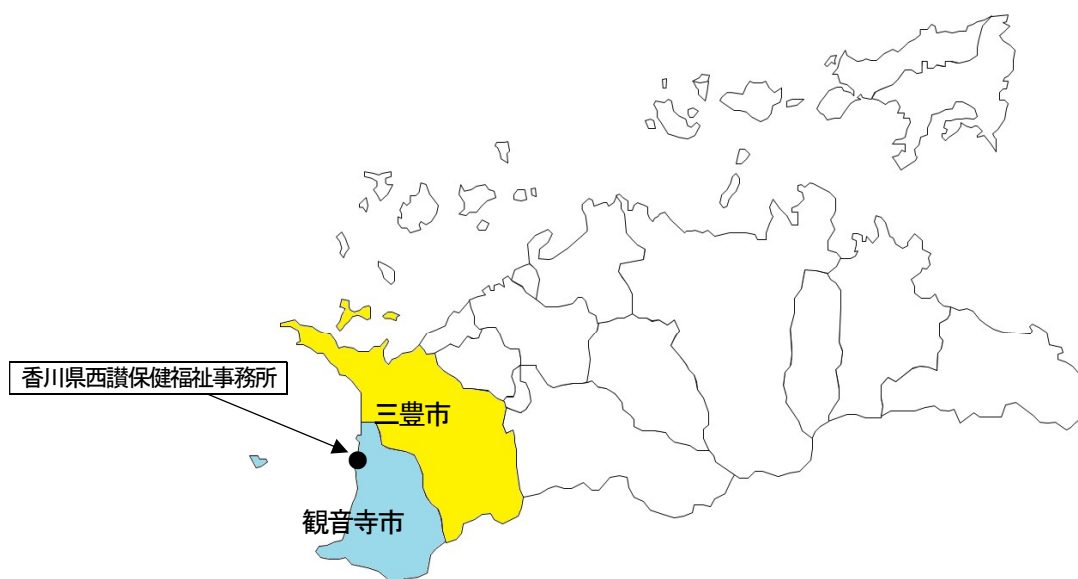
西讃保健福祉事務所 相談日のご案内

第1章 管内及び事務所の概要

第1節 管内の概要

(1) 西讃保健福祉事務所所管区域

所管区域は、観音寺市・三豊市の2市である。



(2) 人口・世帯数及び面積

令和7年9月1日現在推計

市町名	人口(人)			世帯数	面積(k m ²)
	総数	男	女		
観音寺市	53,788	25,837	27,951	23,536	117.83
三豊市	57,191	27,565	29,626	23,344	222.69
管内計	110,979	53,402	57,577	46,880	340.52
香川県	908,642	440,204	468,438	415,179	1,876.83

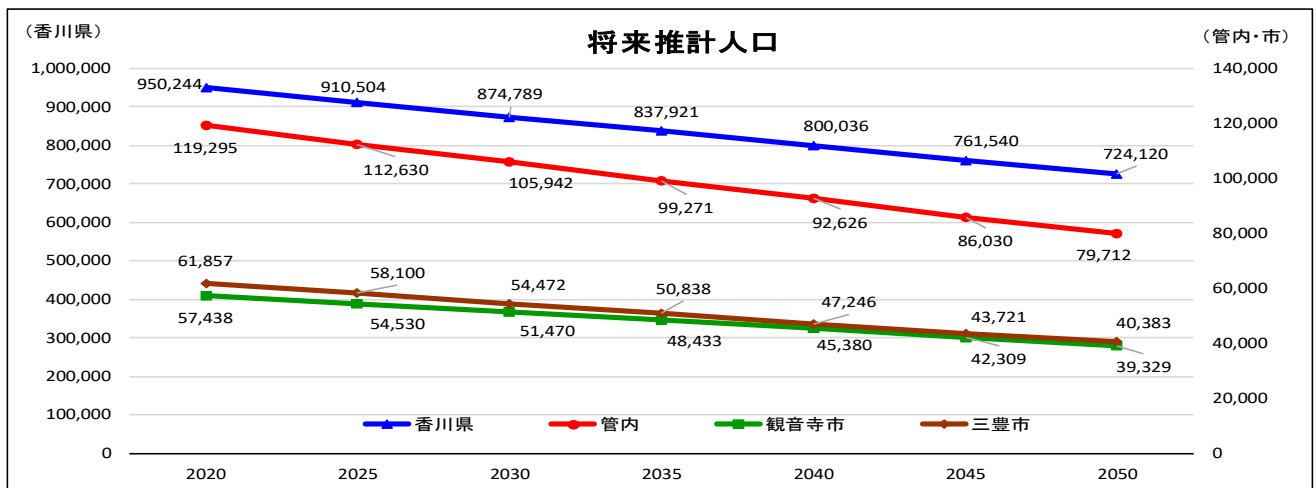
資料：人口及び世帯数は「香川県人口移動調査報告」

面積は国土交通省国土地理院「令和8年全国都道府県市区町村別面積調」(令和8年1月1日時点)

(3) 人口及び世帯数の推移

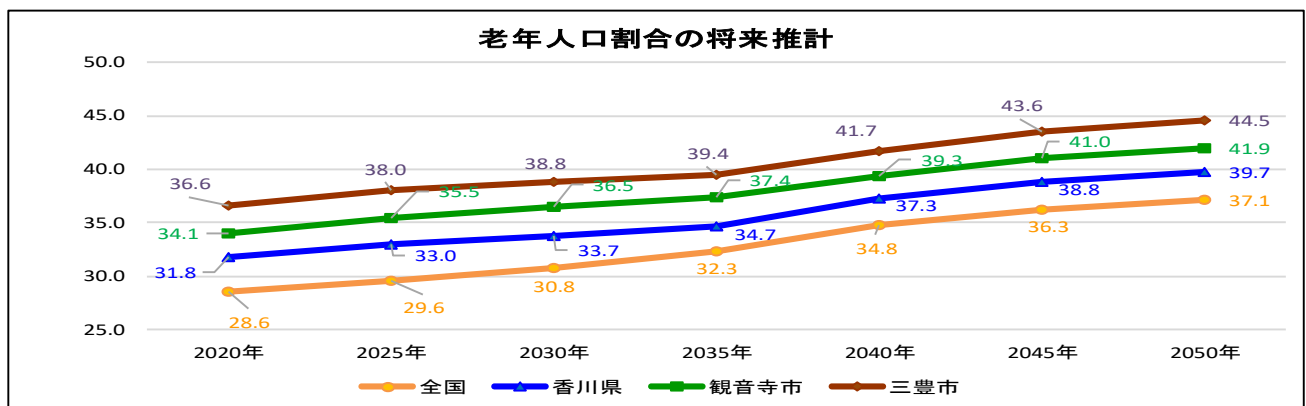
	区分	平成22年	平成27年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
管内	人口	131,202	124,933	119,295	117,618	115,837	114,403	112,652	110,979
	世帯数	45,347	44,745	46,030	46,165	46,278	46,676	46,807	46,880
	1世帯当たり人員	2.89	2.79	2.60	2.55	2.50	2.45	2.41	2.37
観音寺市	人口	62,690	59,409	57,438	56,765	56,015	55,362	54,586	53,788
	世帯数	22,476	21,984	22,947	23,136	23,230	23,409	23,525	23,536
	1世帯当たり人員	2.79	2.70	2.50	2.45	2.41	2.36	2.32	2.29
三豊市	人口	68,512	65,524	61,857	60,853	59,822	59,041	58,066	57,191
	世帯数	22,871	22,761	23,083	23,029	23,048	23,267	23,282	23,344
	1世帯当たり人員	3.00	2.88	2.68	2.64	2.60	2.54	2.49	2.45
香川県	人口	995,842	976,263	950,244	942,035	933,757	925,408	917,058	908,642
	世帯数	390,474	398,551	406,985	407,708	409,541	411,456	414,081	415,179
	1世帯当たり人員	2.55	2.45	2.33	2.31	2.28	2.25	2.21	2.19

資料：「香川県人口移動調査報告」



資料：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」

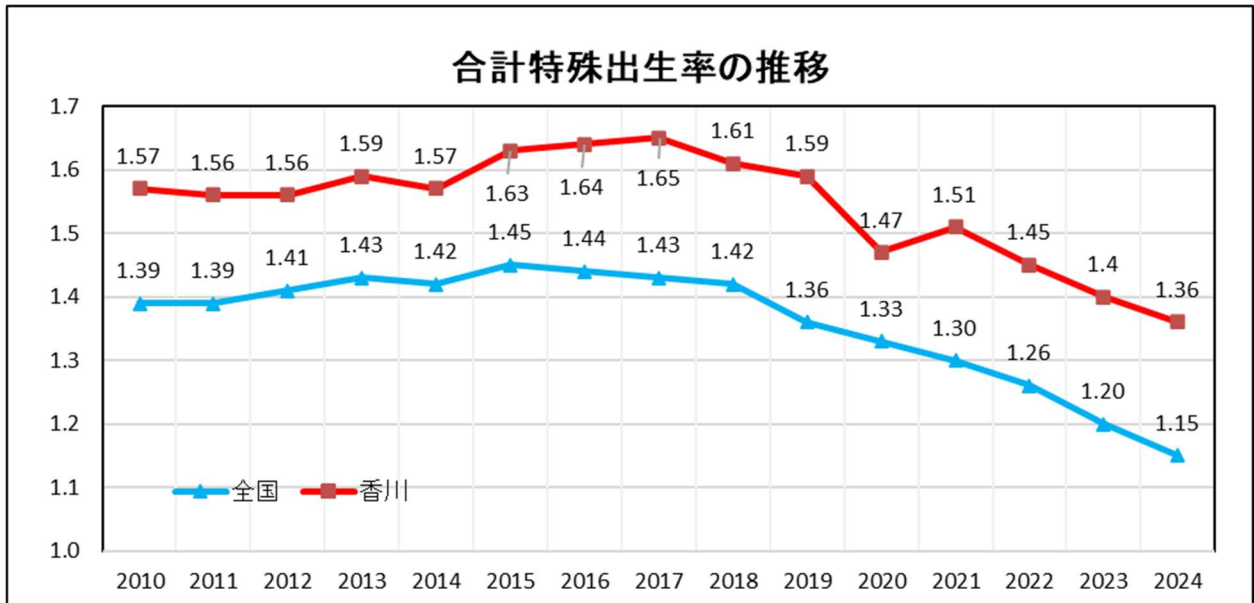
(4) 老年(65歳以上)人口割合の将来推計



資料：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」

(5) 合計特殊出生率の推移

資料：厚生労働省「人口動態統計」

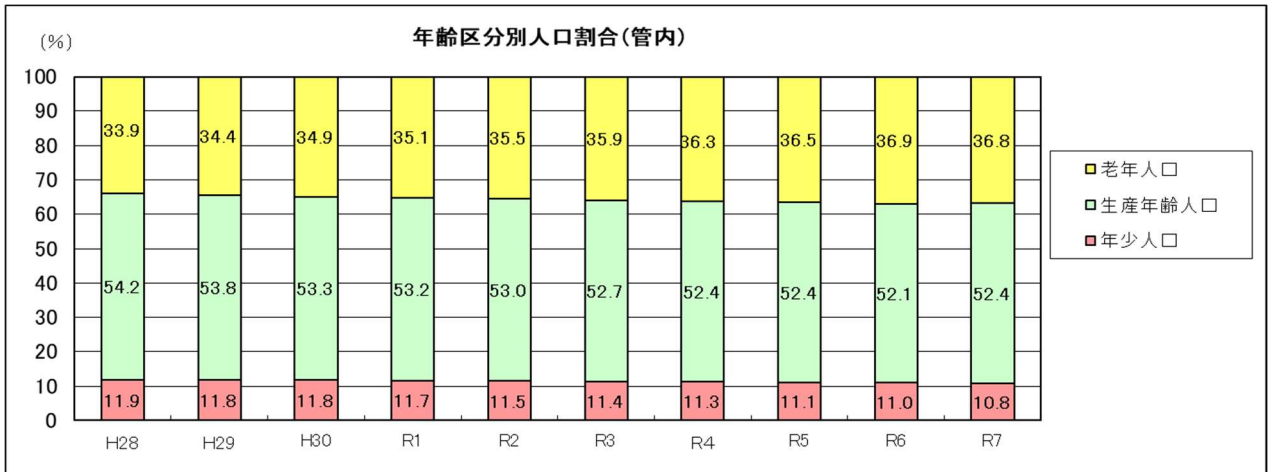


(6) 管内の年齢区分別人口の推移

年次	総数	年少人口 (0～14歳)		生産年齢人口 (15～64歳)		老年人口 (65歳以上)	
		実数	割合(%)	実数	割合(%)	実数	割合(%)
平成28年	123,789	14,715	11.9	66,772	54.2	41,739	33.9
平成29年	122,581	14,405	11.8	65,680	53.8	41,933	34.4
平成30年	121,255	14,206	11.8	64,379	53.3	42,107	34.9
令和元年	119,996	13,937	11.7	63,538	53.2	41,958	35.1
令和2年	119,295	13,652	11.5	62,644	53.0	42,006	35.5
令和3年	117,618	13,278	11.4	61,433	52.7	41,914	35.9
令和4年	115,837	12,931	11.3	60,226	52.4	41,687	36.3
令和5年	114,403	12,614	11.1	59,385	52.4	41,411	36.5
令和6年	112,652	12,243	11.0	58,221	52.1	41,195	36.9
令和7年	110,979	12,169	10.8	59,048	52.4	41,413	36.8

各年10月1日時点

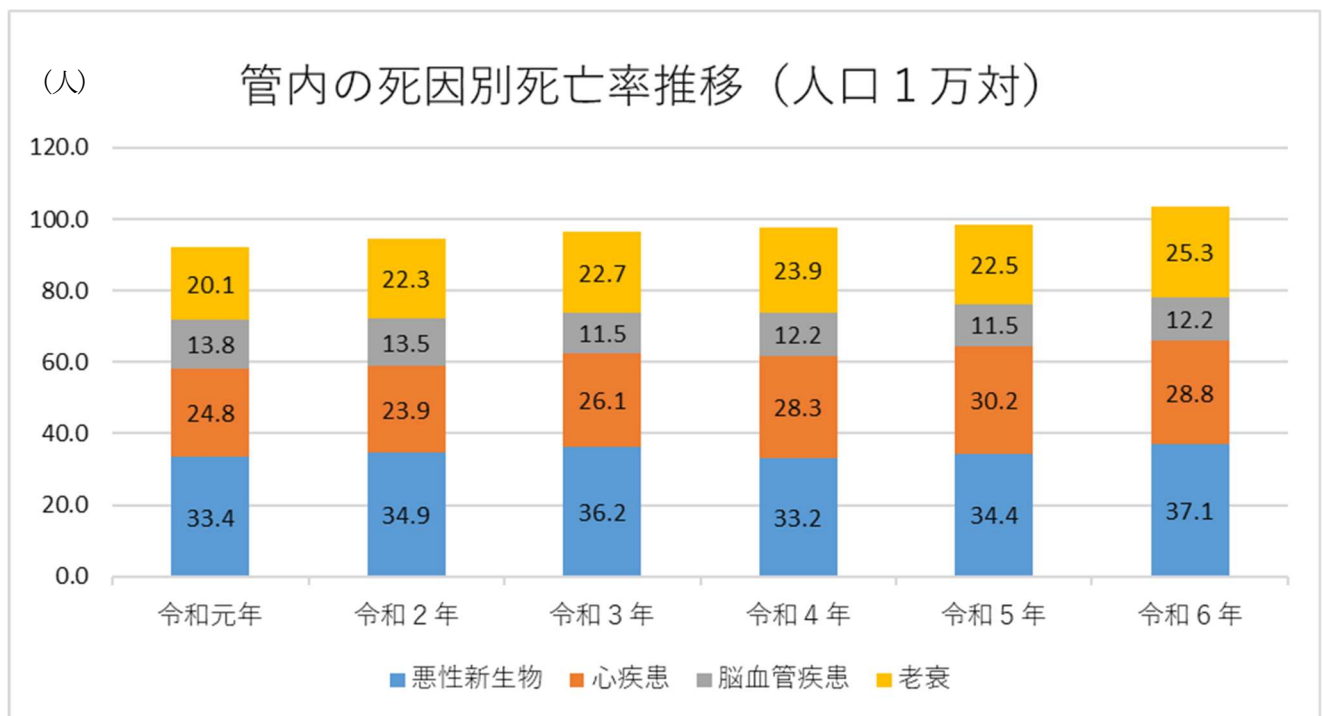
※総数には年齢不詳を含んでおり、割合は分母から不詳を除いたもので算出 ※資料「香川県人口移動調査報告」



(7) 死因別死亡率の推移(人口1万対)

	全国		香川県		観音寺市		三豊市	
令和3年								
1位	悪性新生物	31.3	悪性新生物	31.9	悪性新生物	33.5	悪性新生物	38.8
2位	心疾患	17.5	心疾患	21.3	心疾患	25.0	心疾患	27.1
3位	老衰	12.4	老衰	16.7	老衰	18.7	老衰	26.5
4位	脳血管疾患	8.5	脳血管疾患	8.8	脳血管疾患	12.5	脳血管疾患	10.5
5位	肺炎	6.0	肺炎	4.6	肺炎	6.5	肺炎	10.2
令和4年								
1位	悪性新生物	31.6	悪性新生物	32.2	悪性新生物	30.0	悪性新生物	36.1
2位	心疾患	19.1	心疾患	23.6	心疾患	27.7	老衰	29.8
3位	老衰	14.7	老衰	19.1	老衰	17.7	心疾患	28.9
4位	脳血管疾患	8.8	脳血管疾患	9.2	脳血管疾患	11.8	脳血管疾患	12.5
5位	肺炎	6.0	肺炎	5.2	肺炎	6.4	肺炎	12.5
令和5年								
1位	悪性新生物	31.6	悪性新生物	32.3	悪性新生物	31.4	悪性新生物	37.1
2位	心疾患	19.1	心疾患	24.1	心疾患	30.2	心疾患	30.1
3位	老衰	12.4	老衰	19.6	老衰	19.9	老衰	24.9
4位	脳血管疾患	8.6	脳血管疾患	9.2	脳血管疾患	12.3	肺炎	11.2
5位	肺炎	6.3	肺炎	4.6	肺炎	5.4	脳血管疾患	10.8
令和6年								
1位	悪性新生物	31.9	悪性新生物	32.2	悪性新生物	35.2	悪性新生物	38.9
2位	心疾患	18.8	心疾患	23.7	心疾患	28.2	心疾患	29.3
3位	老衰	17.2	老衰	21.8	老衰	24.4	老衰	26.2
4位	脳血管疾患	8.6	脳血管疾患	8.6	脳血管疾患	12.3	脳血管疾患	12.1
5位	肺炎	6.7	肺炎	5.2	肺炎	7.9	肺炎	9.0
6位	誤嚥性肺炎	5.3	不慮の事故	4.3	不慮の事故	5.3	不慮の事故	5.7
7位	不慮の事故	3.8	腎不全	3.4	腎不全	2.4	腎不全	5.3
8位	新型コロナウイルス感染症	3.0	糖尿病/高血圧性疾患	1.8	自殺	2.0	自殺	2.1
9位	腎不全	2.5			糖尿病/慢性気管支炎及び肺炎腫	1.6	肝疾患/高血圧性疾患	2.0
10位	アルツハイマー病	2.1	自殺	1.7				

資料：厚生労働省「人口動態統計」、「香川県保健統計年報」



(8) 人口動態 (令和6年1月～令和6年12月)

単位：人、件

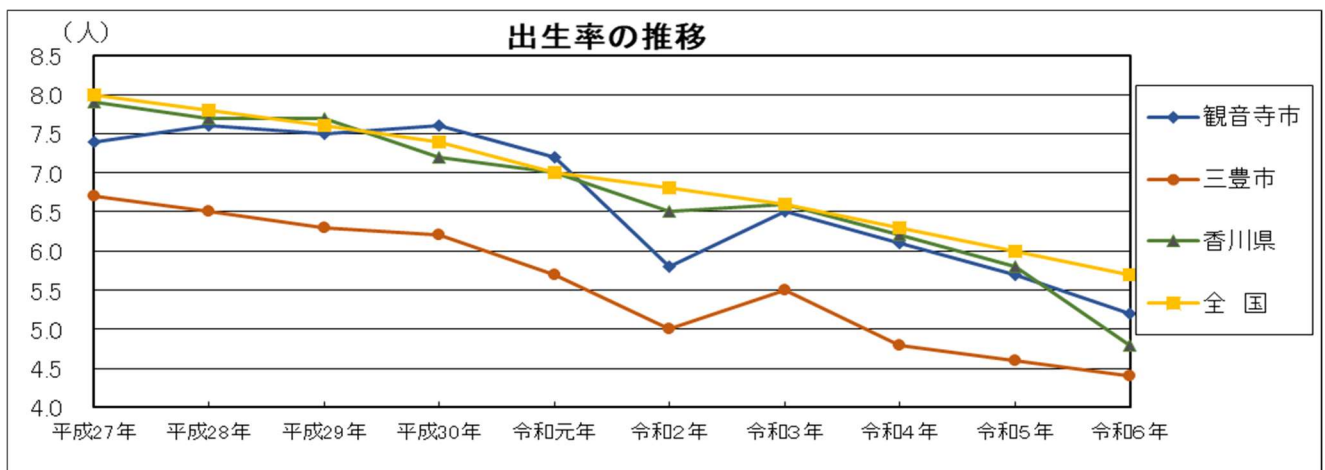
	出生	婚姻	離婚	死亡	死産
観音寺市	284	176	73	883	5
三豊市	258	159	87	1,073	9
管内	542	335	160	1,956	14
香川県	5,059	3,327	1,440	13,778	98

資料：厚生労働省「人口動態統計」

(9) 出生率の推移

人口千対

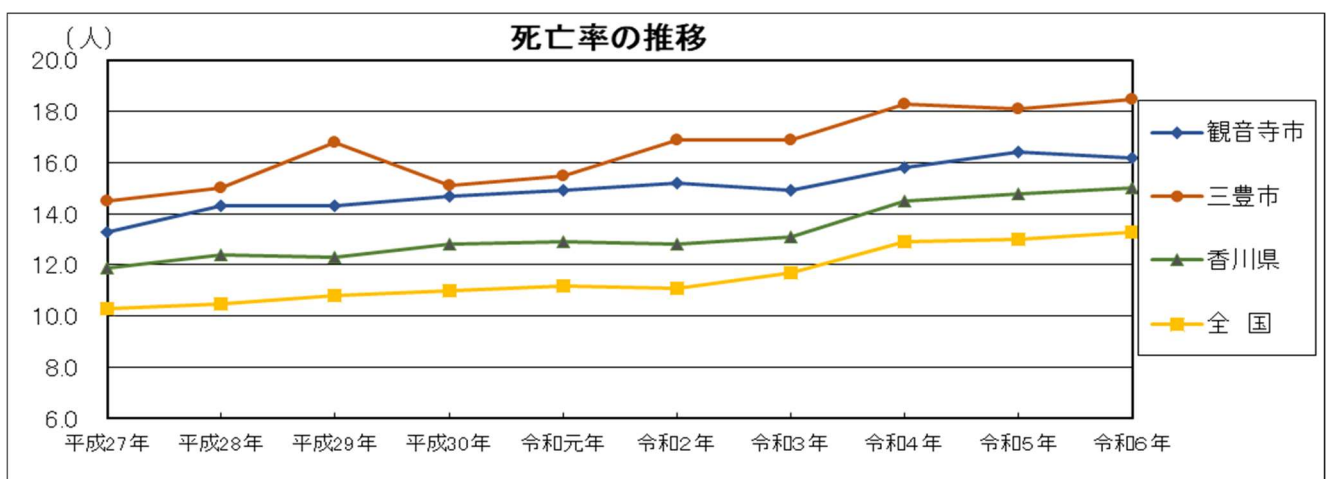
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
観音寺市	7.4	7.6	7.5	7.6	7.2	5.8	6.5	6.1	5.7	5.2
三豊市	6.7	6.5	6.3	6.2	5.7	5.0	5.5	4.8	4.6	4.4
香川県	7.9	7.7	7.7	7.2	7.0	6.5	6.6	6.2	5.8	4.8
全国	8.0	7.8	7.6	7.4	7.0	6.8	6.6	6.3	6.0	5.7



(10) 死亡率の推移

人口千対

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
観音寺市	13.3	14.3	14.3	14.7	14.9	15.2	14.9	15.8	16.4	16.2
三豊市	14.5	15.0	16.8	15.1	15.5	16.9	16.9	18.3	18.1	18.5
香川県	11.9	12.4	12.3	12.8	12.9	12.8	13.1	14.5	14.8	15.0
全国	10.3	10.5	10.8	11.0	11.2	11.1	11.7	12.9	13.0	13.3



第2節 事務所の概要

1 沿革

昭和	16. 9	県議会において三豊郡一円を担当区域とする観音寺保健所設立の決議
昭和	17. 4	三豊郡観音寺町甲 1007、同 1008 番地に起工
昭和	18. 9. 16	三豊郡観音寺町甲 1007、同 1008 番地に観音寺保健所開設
昭和	18. 9. 20	業務を開始（本庁衛生課長、所長を兼務）
昭和	18. 12. 2	専任所長発令
昭和	19. 3. 1	観音寺町立花柳診療所を附設
昭和	19. 10. 1	観音寺簡易保健相談所を移管統合
昭和	22. 5. 3	新憲法施行に伴い衛生警察行政事務の全面移管により諸営業許認可事務の取扱を開始
昭和	24. 3. 15	優生保護審査会並びに優生保護相談所を附設
昭和	26. 4. 1	保健所機能整備強化策として、自動車、レントゲン撮影装置を購入
昭和	26. 8. 1	可搬型間接用エックス線装置 1 台を購入
昭和	26. 9. 1	上高瀬伝染病院内に観音寺保健所三豊北部臨時出張所を開設 結核予防法に基づく結核審査協議会を附設
昭和	27. 10. 7	新庁舎増築工事竣工
昭和	28. 4. 1	課制施行により、総務課、保健課を設置
昭和	28. 7. 6	観音寺保健所運営協議会を設置
昭和	32. 4. 1	保健課を業務課に変更 三豊事務所福祉課を設置
昭和	32. 12. 1	所属換えにより衛生課を観音寺保健所に設置
昭和	34. 11. 1	県立観音寺病院を廃止し、観音寺保健所に所属換え、同病院跡（観音寺市観音寺町甲 9 6 6 番地）に移転、業務を開始
昭和	35. 4. 1	三豊地方出納室、教育委員会三豊出張所が当保健所建物内に移転
昭和	36. 9. 7	三豊北部臨時出張所を廃止
昭和	36. 9. 8	財田村役場内に財田健康相談所を開設
昭和	44. 3. 31	財田健康相談所を廃止
昭和	46. 4. 1	指導課を設置し 4 課制となる
昭和	47. 9. 1	当保健所内に観音寺生活センターを併設
昭和	50. 11. 7	香川県出先機関統合による三豊合同庁舎新築のため、三豊伝染病院跡の仮庁舎に移転
昭和	50. 12. 25	三豊合同庁舎の新築工事着工
昭和	51. 12. 28	新築庁舎竣工
昭和	52. 1. 14	新庁舎に移転完了、執務開始
昭和	52. 6. 1	課名変更により、業務課が保健予防課に、指導課が保健指導課になる。
昭和	52. 6. 2	1 F 胃検診部門、2 F 胃レントゲン室・操作室・透視室について、観音寺市三豊郡医師会が行政財産目的外使用の許可を受ける
昭和	52. 8. 1	上記施設により、観音寺市三豊郡医師会観音寺検診センターが発足
平成	14. 4. 1	出先機関の再編整備に伴い、観音寺保健所と三豊事務所福祉課を統合した西讃保健福祉事務所を設置し、生活福祉総務課、健康福祉課、保健対策課、衛生課、環境管理室の 4 課 1 室を置いた。
平成	16. 3. 31	観音寺市三豊郡医師会観音寺検診センターが廃止
平成	18. 4. 1	福祉事務所機能が廃止になり、生活保護事務等が市に移管されたことに伴い、生活福祉総務課と健康福祉課の 2 課が健康福祉総務課となり、4 課 1 室から 3 課 1 室体制となった。
平成	22. 4. 1	安全・安心対策班を設置し、1 班 3 課 1 室体制となった。

2 職員配置状況

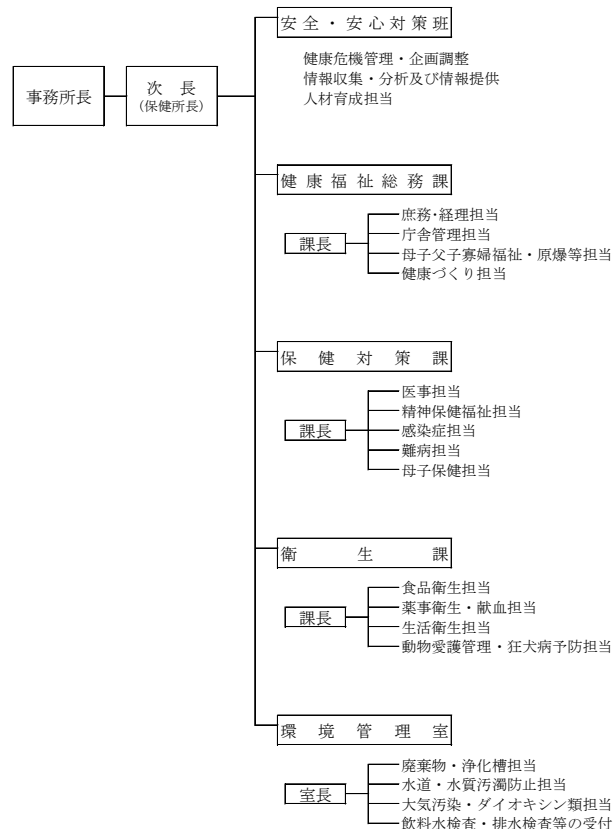
令和8年4月1日現在

区分	一般事務	医師	保健師	放射線技師	薬剤師	獣医師	管理栄養士	化学	社会福祉	計
所長	1									1
次長		1								1
安全・安心対策班	1 (1)		1							2
健康福祉総務課	5						2			7
保健対策課	3	1	11	2 [2]					1	18 [2]
衛生課					3	2				5
環境管理室	1				1			2		4
計	11	2	12	2 [2]	4	2	2	2	1	38 [2]

※（ ）は、事務所長が兼任。 [] は、他所属との兼務者で内書。

※再任用職員含む。会計年度任用職員は含まない。

3 機構図



4 各課(室)の業務内容

課(室)名	分掌事項
安全・安心対策班	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な企画調整に関する事 ・情報の収集・分析及び情報提供、調査研究に関する事 ・健康危機管理に関する事 ・人材育成に関する事
健康福祉総務課	<ul style="list-style-type: none"> ・庶務・会計事務に関する事 ・庁舎管理に関する事 ・衛生統計に関する事 ・母子父子寡婦福祉資金の貸付に関する事 ・小児慢性特定疾病に関する事 ・原爆被爆者援護に関する事 ・健康づくりに関する事 ・生活習慣病の予防に関する事 ・食育に関する事 ・学生実習に関する事 ・その他、他の班・課及び室の所掌に属さない事項に関する事
保健対策課	<ul style="list-style-type: none"> ・病院、診療所その他の医療施設に関する事 ・保健医療従事者等の免許に関する事 ・精神保健及び精神障害者の福祉に関する事 ・結核、エイズ、その他感染症対策に関する事 ・臓器、骨髄の移植の推進に関する事 ・難病対策に関する事 ・母子保健に関する事 ・学生実習に関する事 ・その他保健対策に関する事
衛生課	<ul style="list-style-type: none"> ・食品衛生に関する事 ・薬事に関する事 ・毒物及び劇物に関する事 ・温泉に関する事 ・薬物乱用の防止に関する事 ・血液対策に関する事 ・生活衛生諸営業に関する事 ・動物愛護管理・狂犬病予防に関する事 ・その他衛生に関する事
環境管理室	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物の適正処理に関する事 ・水質汚濁の防止に関する事 ・大気汚染の防止に関する事 ・浄化槽に関する事 ・飲料水等の水質試験に関する事 ・その他環境の保全に関する事

第3節 事務所の重点活動・事業

管内の課題等をふまえて、事務所全体で次の事業に重点的に取り組んだ。

重点活動・事業	取り上げた理由	到達目標	主な活動
<p>【健康危機管理】 (市)管内2市と関係医療機関の連携による大規模災害時等保健医療活動体制強化</p>	<p>大規模災害の発生に備え、これまで所内の発災時初動体制や西讃地域医療救護体制の整備に取り組んできた。 今後、大規模な災害等が発生した際に、関係機関の連携体制を強化し、迅速かつ的確な医療、救護等の対応が行える体制の整備に向け、マニュアルを検証し、実効性を高める必要がある。</p>	<p>○2市、関係機関と発災時訓練の実施に向けた協議を行い、実践する。 ○医療救護体制整備ワーキングを通して、「西讃地域災害医療対策会議活動マニュアル」の検証を行い、マニュアルの実効性を高める。 ○発災時アクションカードを用いて、実効性の高い初動行動が行え、災害発生直後の事務所体制を整える。</p>	<p>○医療機関を対象に、訓練・実践に備え、新EMIS操作説明会(6/26)を行った。 ○医療救護体制整備ワーキング(6/18)を行い、医師会や災害医療コーディネーター、二市の危機管理課等と、昨年度の訓練を振り返り、今年度の訓練内容に関して話し合い、西讃地域災害時医療救護情報収集・伝達訓練(7/24)を行った。その結果を健康危機管理連絡会議(11/13)で報告した。 ○訓練の振り返り等から、西讃地域災害医療対策会議活動マニュアル、発災時アクションカードを見直し、改訂を行った。 ○発災時アクションカードを用いて、新規採用職員、異動者を中心に、また西讃地域災害時医療救護情報収集・伝達訓練に合わせて所内の発災時初動訓練(5/27、7/24)を行った。 ○西讃管内地域保健関係職員等研修会(10/29)にて、災害時の保健活動について研修会を実施し、グループワークで平時の備えや発災時の自身の動きについて話し合いを行い、災害時の保健活動への意識を高めた。</p>
<p>【健康づくり】 生活習慣・健康状態見える化事業</p>	<p>人生100年時代の健康寿命の延伸に向けた健康づくりを推進するためには、がん・糖尿病などの「生活習慣病」等の発症・重症化予防が重要であり、働く世代など若い時期(健康無関心層)からの健康意識の醸成が必要である。 また、要介護の主要原因である「認知症」「骨折・転倒」の予防対策を強化していくことも重要である。</p>	<p>○健康測定器(超音波骨密度測定器、ベジメータ)を活用した『測ってベジ&骨活チャレンジ』を実施し、参加者に改善指導を行う。 ○管内の市が実施する健康づくり事業において、健康測定器の貸出を行い、連携して効果的な見える化測定を働きかけていく。 ○健康情報メール「せいさん食育情報」を配信し、健康づくりの取り組みを知り、意識し、実践してもらう。 ○「まるごと健康宣言」を行っている事業所等で出前講座を実施し、健康づくりの意識を高める。 ○フレイル予防の研修会等を実施し、「認知症」「骨折・転倒」予防を意識する人を増やす。 ○食育講演会等で食育活動の従事者、関係者の意識を高め、効果的な活動につなげる。 ○高校文化祭、JAまつり等で普及啓発活動を行う。</p>	<p>○『測ってベジ&骨活チャレンジ』骨密度測定：13回、延584人 ベジメータ測定：15回、延865人 ○健康づくりイベント等 出前講座：3回、高校文化祭：3回、JAふれあいまつり：1回、スーパーイベント：2回、事業所イベント：6回、研修会・講演会：2回 ○「せいさん食育情報」配信12回 延2,071通 ○出前講座、各イベントで実施したアンケート調査結果より、生活習慣を改善しようと思う、やや思うという人の割合が90%となった。</p>

第2章 安全・安心対策班業務

平成6年に制定された「地域保健法」により、保健所は広域的・専門的・技術的拠点として位置づけられている。さらに、阪神・淡路大震災や東日本大震災に代表される自然災害への対応、新型インフルエンザやエボラ出血熱等の感染症対策、食品安全対策、医療安全対策など、保健所には健康危機管理の拠点としての機能や広域的な調整機能が求められている。

こうした背景を踏まえ、保健所の健康危機管理機能及び企画調整機能のさらなる強化を図るため、平成22年4月に「安全・安心対策班」が設置された。

第1節 総合的な企画調整

1 企画調整会議等（所内）

各課相互の連絡調整、情報の共有化を図り、管内の保健、医療、福祉などの現状と課題を明らかにし、事務所活動を効率的、効果的、計画的に推進した。また、保健福祉事務所重点事業計画のとりまとめとその事業進行管理を行った。

2 市及び関係機関との連絡会

管内をとりまく保健、福祉などの現状と課題に関し、管内の市及び関係機関との情報交換やニーズの把握を行った。

開催回数	場 所	内 容	参 加 機 関
3回	観音寺市役所	観音寺市保健福祉連絡会	観音寺市、西讃保健福祉事務所
12回	三豊市役所	三豊市連絡会	三豊市、西讃保健福祉事務所

3 地域包括ケアシステム構築に向けた取組み

地域包括ケアシステム構築に保健所も積極的にかかわるようとの国の意向を踏まえ、在宅医療介護連携に関する研修会への参加や、市が開催する地域ケア会議、意見交換会等に参加し地域課題の抽出、共有を行った。

また、在宅医療の推進に係る事項を協議するため、香川県地域医療構想調整会議設置要綱の規定に基づき設置した、西部構想区域地域医療構想調整会議を令和7年6月、12月及び令和8年3月に書面開催した。

(1) 地域ケア会議等

参加回数	場 所	内 容	参 加 機 関
10回	観音寺市役所	地域ケア推進会議 3回	観音寺市、地域包括支援センター、介護サービス事業所、医療機関、民生委員、西讃保健福祉事務所等
		在宅医療・介護連携推進協議会 3回	
		地域包括支援センター等運営協議会 3回	
		認知症初期集中支援チーム検討委員会 1回	
7回	三豊市役所	在宅医療介護連携推進事業研修会 5回	三豊市、地域包括支援センター、介護サービス事業所、医療機関、民生委員、西讃保健福祉事務所等
		地域包括支援センター協議会 1回	
		地域ケア推進会議 1回	

(2) 西部構想区域地域医療構想調整会議

開催月日	場 所	内 容
R7.6月	書面開催	地域医療構想調整会議
R7.12月	書面開催	地域医療構想調整会議
R8.3月	書面開催	地域医療構想調整会議

第2節 健康危機管理対応

大規模災害や感染症等の健康危機に迅速かつ的確に対応するために、マニュアルの見直しなど所内の体制整備を推進するとともに、健康危機管理関係機関連絡会議等を通じて関係機関相互の協力体制の確立を図った。

1 健康危機管理関係機関連絡会議

平常時から関係機関による健康危機管理に係る情報交換、役割の明確化等を行うため、連絡会議を開催した。また、連絡会議の下部に災害時医療救護体制整備ワーキンググループを設置し、意見交換等を行った。

開催月日	場所	内 容	参加人数
R7. 11. 13	三豊合同庁舎	○健康危機管理について ・南海トラフ地震対策について ・香川県新型インフルエンザ等対策行動計画の改定等について ○情報提供 ・救急搬送困難の現状 ○新型インフルエンザ等対策行動計画について ・香川県新型インフルエンザ等対策行動計画について ・観音寺市・三豊市新型インフルエンザ等対策行動計画について（有識者意見照会）	市12名、医師会等6名、 災害拠点病院等2名 警察・消防関係4名 県3名 当所8名 [計35名]
R7. 6. 18	三豊合同庁舎	【災害時医療救護体制整備ワーキング】 ○災害時医療救護情報収集・伝達訓練実施計画について ○情報交換及び意見交換 等	災害医療コーディネーター、医師会、薬剤師会、市職員等ワーキングメンバー [計21名]

2 健康危機管理に係る訓練・研修の実施

「健康危機管理マニュアル」や「発災時業務リスト」の見直しを行うとともに、所内・管内関係者を対象に次表のとおり訓練等を行い、関係者の健康危機管理に対する意識及び対応能力の向上を図った。

開催月日	場 所	内 容	対 象	参加人数
R7. 5. 7, 8, 9	三豊合同庁舎	健康危機管理マニュアル所内研修	所内職員	46名
R7. 5. 27	三豊合同庁舎	健康危機管理マニュアルに基づくアクションカードの使用による震災時初動訓練	所内職員	22名
R7. 6. 26	三豊合同庁舎	新EMIS操作説明会	広域救護病院、有床診療所、所内職員	21名
R7. 7. 24	三豊合同庁舎	発災時業務リストに基づく震災時初動訓練及び西讃地域防災医療対策会議活動マニュアルに基づく災害時医療救護情報収集伝達訓練	医師会・薬剤師会 三豊総合病院・広域救護病院・応急救護所・市職員・所内職員	22機関 当所20名
①R7. 5. 7, 8, 9 ②R7. 9. 22, 24	三豊合同庁舎	防護服着脱訓練	①所内職員 ②①と2市保健師	①延べ44名 ②延べ50名

R7. 5. 13, 9. 22, 10. 7 R8. 1. 13, 2. 5, 3. 10	三豊合同庁舎	アイソレーター車椅子乗降介助 訓練	所内職員	延べ73名
R7. 11. 4	三豊合同庁舎	ワンタッチドーム設営・自家発 電機稼働 訓練	所内職員	16名
R7. 5. 27 R7. 7. 24	三豊合同庁舎	防災FAX 衛星携帯電話訓練等	所内職員	延べ42名

3 健康危機管理所内連絡会の開催

平常時の備えを万全とするために、安全・安心対策班及び各課室の連絡員とともに所内連絡会を月1回開催し、各課室所管の健康危機管理に関する最新情報の提供及び研修会の企画等を行った。

第3節 人材育成

地域の公衆衛生従事者の資質向上を図るため、研修の体系化を図るとともに、職種横断的な研修を実施した。

1 管内地域保健関係職員等研修会

管内の保健師を対象に、地域住民の健康のレベルアップや健康問題の解決に向けた知識及び技術の習得と専門職としての人材育成を図ることを目的に、次表のとおり研修会を開催した。

開催月日	場 所	内 容	参加人数
R7. 10. 29	三豊合同庁舎	テーマ「災害時の保健活動」 1 講演：「災害時の保健活動～能登半島地震における活動から 私たちは何を準備し、どう動くか～」 講師：徳島県東部保健福祉局 吉野川保健所 課長補佐 前田恵美 氏 2 グループワーク・発表 3 講評・まとめ	58名
R8. 3. 2	三豊市役所	保健活動検討会 ○ミニ事例検討 ○発表 ○講評	23名
R8. 3. 4	観音寺市役所	保健活動検討会 ○ミニ事例検討 ○発表 ○講評	25名

2 新任期保健師課題別研修会

管内の概ね2年目の新任期保健師（観音寺市2名）を対象に、個別支援及び担当業務等を通して地域の健康課題を整理し保健活動を展開できるよう、新任期保健師課題別研修会を企画・実施した。

開催月日	場 所	内 容	参 加 人 数
R7. 5. 19	観音寺市役所	オリエンテーション 1 自己紹介（一年を振り返っての思い、研修で取り組みたいこと等について） 2 研修計画（進め方）について	新任期保健師、プリセプター、人材育成担当、統括保健師 [計 11 名]
R7. 7. 7	中讃保健福祉事務所 (合同開催)	個別研修コンサルテーション(市町保健師) 助言者 県立保健医療大学看護学科 教授 辻 よしみ 氏	新任期保健師、プリセプター、人材育成担当 [計 18 名]
R7. 12. 2	観音寺市役所	中間報告会 進捗状況の報告等	新任期保健師、プリセプター、人材育成担当、統括保健師 [計 13 名]
R8. 2. 9	観音寺市役所	成果報告会 (中堅期保健師研修成果報告会と合同で開催)	新任期保健師、プリセプター、中堅期保健師研修受講者、観音寺市、三豊市、香川県健康政策課、中讃保健福祉事務所 [延べ 36 名]

3 中堅期保健師研修会

香川県健康政策課と安全・安心対策班が、次期リーダーを担う中堅期保健師として、公衆衛生看護を基盤に、求められる役割を果たす能力を獲得することを目的に、「自組織における新任期保健師の育成を考える」というテーマで研修を共同実施した。

開催月日	場 所	内 容	参 加 人 数
R7. 5. 23	保健医療大学	○講義「中堅期保健師に求められる能力と役割」 県立保健医療大学看護学科 教授 辻 よしみ 氏 ○グループトーク	統括保健師、中堅期保健師、人材育成担当保健師等 [計 33 名]
R7. 7. 4	三豊合同庁舎	○管内グループトーク「状況報告と課題共有」 (東讃保健福祉事務所と合同開催)	統括保健師、中堅期保健師、人材育成担当保健師等 [計 5 名]
R7. 7. 18	香川用水資料館	○ファシリテーター研修 講義「ファシリテーターの役割とスキル」 県立保健医療大学看護学科 教授 辻 よしみ 氏 ○事例検討会 ○講評	中堅期保健師、人材育成担当保健師等 [計 37 名]
R7. 8. 29	保健医療大学	○応報共有「香川県の保健師の現状と課題」 健康政策課 副主幹 畠山 香代 氏 ○グループトーク ○講評	統括保健師、中堅期保健師、人材育成担当保健師等 [計 22 名]
R7. 10. 27	三豊合同庁舎	○管内グループトーク「進捗状況と課題共有」 (東讃保健福祉事務所と合同開催)	統括保健師、中堅期保健師、人材育成担当保健師等 [計 5 名]

R7. 11. 21	保健医療大学	○中間報告 ○グループトーク ○講評	統括保健師、中堅期保健師、 人材育成担当保健師等 [計 19 名]
R8. 1. 23	三豊合同庁舎	○管内グループトーク「最終報告まとめ」 (東讃保健福祉事務所と合同開催)	統括保健師、中堅期保健師、 人材育成担当保健師等 [計 6 名]
R8. 2. 9	観音寺市役所	成果報告会 (新任期保健師課題別研修成果報告会と合同 で開催)	中堅期保健師、観音寺市、三 豊市、香川県健康政策課、西 讃保健福祉事務所 [計 36 名]

4 学生等の実習・研修指導

医師・保健師・看護師・管理栄養士を目指す学生を受け入れ、地域保健活動に関わる業務について実習・研修指導を行った。

学校名等	区分	期間	人数
香川大学	医師	R7. 6. 6、R7. 6. 13	4名
自治医科大学	医師	R7. 11. 20	3名
香川西高等学校	看護師	R7. 8. 21	21名
香川県立保健医療大学大学院	保健師	R7. 5. 12～R7. 6. 6 (内3日間)	2名
		R7. 9. 8～10. 24 (内8日間)	2名
神戸女子大学	管理栄養士	R7. 8. 20～8. 26 (内5日間)	1名
ノートルダム清心女子大学			2名
美作大学			2名

第4節 情報の収集・分析及び調査研究等の推進にかかる調整

情報の収集・分析・情報提供

管内の健康課題が明らかになるよう保健、福祉、医療に関する各種統計データを集計加工し、管内市及び関係機関に情報提供を行った。

第3章 健康福祉総務課業務

第1節 統計調査

人口動態統計

人口動態統計は、国(厚生労働省)の主要統計であり、出生、死亡、死産、婚姻、離婚について、その届出を受けた市区町村長が調査票を作成し、わが国の人口動態事象を把握し、人口及び厚生労働行政施策の基礎資料を得るものである。

当事務所では、調査票の内容審査、小票の作成、関係者への照会等の事務を実施した。なお、令和6年1月～令和6年12月分の調査票件数は下表のとおりである。

種類	出生票	死亡票	死産票	婚姻票	離婚票
件数	542	1,956	14	335	160

第2節 健康づくり推進事業

1 健康づくり推進体制整備事業

健康づくり事業の円滑かつ効果的な事業の推進と地域・学校・職域関係団体等の連携を図るため、健康づくり事業連絡協議会を開催した。

(1) 健康づくり事業連絡協議会

開催日	場所	内容	参加者
R8. 2. 26	三豊合同庁舎	(1) 保健統計からみる管内の現状 (2) 香川県における健康づくりの取り組み (3) 西讃保健福祉事務所における健康づくりの取り組み (4) 管内の健康づくりの取り組み 「生活習慣・健康状態見える化事業 適塩＋ベジアップ事業」 (5) 各団体の健康づくり事業の取り組みについて	関係団体: 22団体

2 健やか香川21ヘルスプラン推進事業

(1) 健やか香川21ヘルスプランの普及啓発

県民の健康増進を図るため、“健やか香川21ヘルスプラン(第3次)”を普及するため、ホームページやメール配信等あらゆる機会を活用し、啓発活動と個人の健康づくりの取り組みを促した。

(2) 生活習慣・健康状態見える化事業(測ってベジ&骨活チャレンジ)

健康意識の低い若い世代や働き盛り世代を対象に、骨密度測定装置やベジメータを活用することで、生活習慣や健康状態を「見える化」し、健康意識の醸成や行動変容を促した。

	イベント(※1)数	出前講座(※2)数	事業所との連携等(※3)数	参加人数
骨密度測定	6回	1回	6回	延584人
ベジメータ測定	8回	2回	5回	延865人

※1 イベントの内容は同節3(1)②、③及び(2)①に掲載

※2 出前講座の内容は第3節4(1)に掲載

※3 事業所との連携等の内容は第3節4(2)①に掲載

(3) 食環境整備の推進（三つ星ヘルシーランチ店の推進）

主食、主菜、副菜がそろい、野菜たっぷり栄養バランスに配慮した昼食を提供する店を「三つ星ヘルシーランチ店」として紹介し、外食利用者のための食環境整備を図り、健康づくりを支援した。

(令和8年3月終了)

R6 年度末登録数	R7 年度			
	新規登録数	解除数	年度末登録数	登録相談
5	0	0	5	0

(4) 喫煙対策事業

① 普及啓発

喫煙及び受動喫煙による健康への影響についての普及啓発を行った。

時 期	場 所	内 容	参加人数等
R7.5	三豊合同庁舎	庁舎内職員への受動喫煙防止と禁煙対策メール発信 禁煙週間のポスター展示 事業所等への受動喫煙防止と禁煙対策メール発信	81 か所

② 受動喫煙防止対策事業

健康増進法改正に伴い、受動喫煙防止対策について周知を行った。

時 期	対 象	周 知 方 法	回数	配布数
R7.5	管内事業所及び三豊合同庁舎内職員	受動喫煙防止と禁煙対策メール発信	1	81
R7.5	来庁者及び三豊合同庁舎内職員	ポスター掲示	1	
R7.5	管内高等学校	禁煙週間チラシ配布	1	7

③ 受動喫煙防止に関する相談、指導 0件

3 食育推進事業

(1) 地域食育ネットワーク事業

地域に根ざした食育を推進するため、関係者による連携・調整の場としてネットワーク会議を開催した。

① 関係者及び代表者によるネットワーク会議及び委員の研修会

会 議 等	開催日	場 所	内 容	参加人数
ネット ワーク会議	R7.7.10	三豊合同庁舎	・ 令和7年度事業計画、各団体の食育の取り組みについて、情報交換及び意見交換	16 人
	R8.3.19	三豊合同庁舎	・ 令和7年度事業報告、令和8年度事業計画について、情報交換(各団体の食育の取り組みについて)	11 人
学 習 会	R7.7.10	三豊合同庁舎	地域活性化に向けた地産地消及び食育の推進について 西讃農業改良普及センター 主任 甲把理恵	16 人

② 食育講演会

野菜の摂取量を増やし、生活習慣病や肥満を予防するなど、適正な生活習慣の定着につながる食育を推進することを目的に、食育活動の実践者と食事・栄養に興味がある者を対象に開催した。

開催日	場 所	内 容	参加人数
R7.8.28	観音寺 市民会館	講演「知らずに食べるから知って食べる野菜調理法」 株式会社な～ちえ 野菜ソムリエプロ 池田奈央氏 健康チェック (希望者のみ) ベジメータ・ロコモチェック、握力測定	食育推進関係者 63 人 ネットワーク委員 6 人

③ 関係イベント

西讃地区食育推進ネットワーク会議の食育活動として、高校文化祭等の関係イベントに参加した。

実施日	場所	内容	参加人数
R7. 9. 6	観音寺総合高校	文化祭でのミニ健康チェック、栄養相談、パネル展示、食育アンケート、骨密度測定、ベジメータ	高校生、保護者等134人 関係者13人
R7. 9. 6	高瀬高校	文化祭でのミニ健康チェック、栄養相談、パネル展示、食育アンケート、骨密度測定、ベジメータ	高校生、保護者等107人 関係者11人
R7. 11. 8	観音寺市民会館	JAまつりでのミニ健康チェック、栄養相談、パネル展示、食育アンケート、ベジメータ	参加者177人 関係者12人
R7. 11. 11	香川西高校	文化祭でのミニ健康チェック、栄養相談、パネル展示、食育アンケート、骨密度測定、ベジメータ	高校生、保護者等56人 関係者13人

(2) 普及啓発

① 健康づくり事業連携機関と連携した食育活動

実施日	場所	内容	参加人数
R7. 6. 16～ 6. 20	三豊合同庁舎 玄関ロビー、 食堂	骨活サポートメニュー・野菜たっぷりメニューの提供、アンケート、食育・健康情報の展示、パンフレット配布、健康チェックイベント（骨密度測定、ロコモチェック等） (6月18日)	延225人 +健康チェックイ ベント48人
R7. 6. 19 ランチの 時間帯	管内三つ星ヘ ルシーランチ 店4店	「1日3食まず野菜!」の周知、「しょうゆ・お酢スプレー」・レシピ集の配布、「かがわ食育月間」「かがわ食育の日」のPOP展示	来客者 延80人
R7. 8. 25	三豊合同庁舎 玄関ロビー、 食堂	野菜たっぷりメニューの提供、アンケート、食育・健康情報の展示、パンフレット配布、ベジメータ	46人
R7. 9. 11	ピカソ詫間店	健康チェック（骨密度測定、ベジメータ）、栄養相談、食育・健康情報の展示、アンケート	60人
R7. 10. 1	ハローズ大野 原店	健康チェック（骨密度測定、ベジメータ、体脂肪測定）、栄養相談、食育・健康情報の展示、アンケート	24人

② 食育情報の発信

「かがわ食育月間」である6月に、三豊合同庁舎玄関に食育ののぼりをたてて、来庁者への普及啓発を行った。また毎月19日には健康情報メールを送信し、食育の情報提供に努めた。

区分	内容	配信数
健康情報 メールの 発信	毎月19日「かがわ食育の日」に、健康情報と管内の食育活動の紹介「せいさん食育情報」を三豊合同庁舎の職員及び西讃地区食育推進ネットワーク会議委員、希望する健康づくり協力店・事業所に送信するとともに、事務所のホームページにも掲載	12回 延2,071通

第3節 生活習慣病予防対策

1 メタボリックシンドローム対策事業

生涯を通じた健康づくりの一環として、働く世代に対し、地域保健と職域保健が連携・協働し、効果的な取り組みを行うために、出前講座等でアンケートを行い集計し、状況把握に務めた。

イベント等	開催回数 (回)	参加人数 (人)	回答数 (人)
事業所アンケート	7	374	266
食育イベント	8	652	548
小児の生活習慣改善事業 (媒体配布)	2	32	32
合計	17	1,058	846

2 糖尿病対策事業

県内の糖尿病患者数は多く、糖尿病予防のための野菜摂取や運動の意義を理解していても行動につながっていない人も多いため、出前講座やイベント等で野菜の摂取量増加や運動習慣の増加を促し、一層の糖尿病予防や重症化予防についての啓発を実施した。

管内の糖尿病療養指導士及び関係者の育成に関わっている西讃糖尿病対策推進会議との共催の研修会に代わり、「地域栄養改善従事者研修会」を開催することで糖尿病療養指導関係者のスキルアップ向上や連携強化を図った。

(1) 小児の生活習慣改善事業 (媒体配布)

小児の生活習慣改善のための指導媒体 (クリアファイル) を、幼児から小中学校の保護者を対象とした研修会や健康相談等で、説明資料として活用する施設に配布した。

	幼稚園	保育所
配布施設数	1 施設	1 施設
配布数	14 枚	18 枚

(2) 小児生活習慣病予防出前講座

幼稚園の給食参観日に、適正な生活習慣についての出前講座を行い、小児の生活習慣改善の普及を行った。

実施日	場所	内容	指導数
R7. 6. 19	三豊市立大見幼稚園	規則正しい生活リズムで元気な小学生に！	5 歳児 14 人 保護者 14 人

(3) 地域連携糖尿病対策

地域の糖尿病療養指導士及び関係者の育成と連携強化のために、地域栄養改善活動従事者を対象とした研修会を実施した。

開催日	場所	内容	参加人数
R8. 2. 3	三豊合同庁舎	講演「糖尿病療養指導に向けての最新トピックス」 香川大学医学部附属病院 内分泌代謝内科 佐伯岳信氏	18 人

(4) 「自然と減塩」意識化事業

減塩は生活習慣病のリスクや合併症の減少に大きく影響するため、料理の塩分濃度や塩からさを体験することで減塩の意識化を促した。

	実施施設、回数	測定数
料理の塩分濃度測定	11 施設	8 品

(5) 普及啓発

出前講座等の機会に、生活習慣に関するアンケートを実施することで、適正な生活習慣の知識や意識付けをすすめた。

3 がん予防対策事業

事業所を対象に、禁煙対策を含めた生活習慣を見直すための健康教育を出前講座で実施するとともに、各種機会を通じてがん予防の知識を普及啓発した。

4 その他普及啓発活動

(1) 出前講座等

事業所等に出向き、健康教育を実施した。

実施日	場所	内 容	参加人数
R7. 9. 9	栗島新生大学	講話「野菜でいつまでも元気に！今日からはじめる生活習慣病予防」、ベジメータ	3 人
R7. 10. 7	宝田電産	講話「働く人のこころの健康づくり」	86 人
R7. 10. 29	四国物産	講話「はじめての“ベジ骨”」、骨密度測定、ベジメータ	17 人
R7. 12. 17	荘内浦島大学	講話「あらためて学ぶ“糖尿病”」、講話「糖尿病予防の食生活について」	12 人

(2) 事業所との連携等

① 事業所等と連携した健康づくり普及啓発

実施日	場所	内 容	参加人数
R7. 9. 10	三豊市市民交流センター	全国労働衛生週間説明会 講話「骨粗鬆症予防について」、資料配布、骨密度測定	93 人 (測定 9 人)
R7. 10. 7	阪大微生物病研究会	健康チェック（骨密度測定、ベジメータ、ロコモチェック）、食育・健康情報の展示	延 274 人
R7. 10. 9	阪大微生物病研究会	健康チェック（骨密度測定、ベジメータ、ロコモチェック）、食育・健康情報の展示	延 124 人
R7. 12. 4	阪大微生物病研究会	健康チェック（骨密度測定、ベジメータ）、食育・健康情報の展示	延 81 人
R7. 12. 9	阪大微生物病研究会	健康チェック（骨密度測定、ベジメータ）、食育・健康情報の展示	延 219 人
R7. 12. 12	三豊合同庁舎	三豊合同庁舎合同職場研修 講話「はじめての「見える化」」 骨密度測定、ベジメータ、ロコモチェック、スモーカーライザー	18 人

② 職域へのメールによる健康情報の提供

従業員の健康づくりに活用できる様々な情報を希望する管内の事業所にメール配信した。

事業所数 76 ヶ所 5 回

第4節 栄養改善

1 専門的・広域的栄養指導

健康増進法に基づき管内住民の健康増進を図るため、個別又は集団による相談・指導を実施した。

	個別指導延人員				集団指導延人員			
	栄養指導	(再掲) 病態別 栄養指導	運動指導	(再掲) 病態別 運動指導	栄養指導	(再掲) 病態別 栄養指導	運動指導	(再掲) 病態別 運動指導
20歳未満	3	0	0	0	14	0	0	0
20歳以上	5	0	0	0	132	0	0	0

2 人材育成

(1) 地域栄養改善活動従事者研修事業

地域の栄養改善・健康増進に関わっている栄養士の人材育成・支援に努めた。

① 管内行政栄養士対象

開催日	場 所	内 容	参加人数
R7. 6. 11	三豊合同庁舎	<ul style="list-style-type: none"> 令和7年度事業計画（課題と重点目標） 食育事業（食育推進ネットワーク事業）について 生活習慣・健康状態見える化事業について 小児の生活習慣改善のための指導媒体について 	6人
R7. 10. 29	三豊合同庁舎	<ul style="list-style-type: none"> 食育推進事業（食育推進ネットワーク事業）について 生活習慣・健康状態見える化事業について 災害時保健活動マニュアルについて 	5人
R8. 2. 16	三豊合同庁舎	<ul style="list-style-type: none"> 令和7年度事業の評価及び次年度計画について 	5人

② 管内地域活動栄養士対象

第3節2(3)地域連携糖尿病対策（再掲）

開催日	場 所	内 容	参加人数
R8. 2. 3	三豊合同庁舎	講演：「糖尿病療養指導に向けての最新トピックス」 香川大学医学部附属病院 内分泌代謝内科 佐伯岳信氏	18人

(2) 食生活改善地区組織育成事業

食生活改善地区組織活動を通じて、住民の健康づくりを行っている食生活改善推進協議会の組織の強化と食生活改善推進員の育成を図った。

○ 食生活改善推進員研修会

管内の食生活改善推進員を対象に研修会を開催し、地区組織活動のスキルアップを図った。

開催日	場 所	内 容	参加人数
R7. 8. 8	三豊合同庁舎	講演：「『高血圧』についてあらためて考える」 西讃保健福祉事務所 保健対策課 技師 真鍋光輪 情報交換 「高血圧予防について、今後の活動でできること」	食生活推進員 29人 事務局 4人

3 給食施設栄養管理推進事業

給食業務の円滑な推進、関係者の資質向上、給食内容の充実等を目的に巡回指導を実施した。

(1) 給食施設数

区 分		学校	病院	保健 介護 老人 施設	医療 介護 施設	老人 福祉 施設	児 童 福 祉 施 設	社 会 福 祉 施 設	事 業 所	寄 宿 舎	そ の 他	計
特定給食施設	管理栄養士のみの施設	3	2	4	0	2	1	1	1	0	0	14
	管理栄養士・栄養士のいる施設	3	7	3	0	4	2	1	0	0	1	21
	栄養士のみの施設	2	0	0	0	0	6	1	1	1	0	11
	管理栄養士・栄養士どちらもいない施設	2	0	0	0	0	6	0	0	1	0	9
	計	10	9	7	0	6	15	3	2	2	1	55
その他の給食施設	管理栄養士のみの施設	0	0	1	0	6	1	0	0	0	0	8
	管理栄養士・栄養士のいる施設	0	2	0	0	5	1	0	0	0	1	9
	栄養士のみの施設	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	3
	管理栄養士・栄養士どちらもいない施設	0	0	0	1	2	7	0	1	0	3	14
	計	0	2	2	1	15	9	0	1	0	4	34
合 計		10	11	9	1	21	24	3	3	2	5	89

※ 施設数は、健康増進法第20条に基づく特定給食施設の届出及び給食施設設置等届出要綱に基づく特定給食施設以外の給食施設の届出による。

(2) 給食施設状況調査

管内給食施設の運営・栄養・衛生管理状況等を調査し、巡回指導等の基礎資料として活用した。

調査期間	調査施設数	調査票回収数	回収率(%)
R7.6	95	94	99

(3) 給食施設設置・変更等届出状況

区 分	新規給食開始(再開)	変 更	給食廃止(休止)
届出数	3	6	5

(4) 指導状況

給食施設に対し、巡回指導や電話等による個別指導を行うとともに、担当者を対象に研修会を実施した。

① 施設の規模別個別指導状況

(延指導施設数)

区 分	特定給食施設		その他の給食施設	小規模給食施設	合 計
	1回300食以上 又は 1日750食以上	1回100食以上 又は 1日250食以上			
学 校	1	1	0	0	2
病 院	2	13	2	0	17
介護医療院	0	0	1	0	1
介護老人保健施設	0	7	0	0	7
老人福祉施設	0	0	5	0	5
児童福祉施設	0	8	4	0	12
社会福祉施設	0	0	0	0	0
事業所	0	1	0	0	1
寄宿舎	0	1	0	0	1
矯正施設	0	0	0	0	0
自衛隊	0	0	0	0	0
その他	0	0	5	1	6
合 計	3	31	17	1	52

② 特定給食施設等給食管理研修会

管内の特定給食施設等の給食管理者及び担当者を対象に研修会を開催した。

開催日	場所	内容	参加人数
R8.3.5	三豊合同庁舎	報告「令和7年度特定給食施設等栄養管理報告書の結果について」 講話「食中毒予防の最新情報と現場でできる対策」 事例発表「三豊市南部学校給食センターでの衛生管理、食育活動」 グループワーク「衛生管理、食育活動の実践と課題」	12施設 12人

4 食品栄養表示関連指導事業

特別用途食品・栄養表示食品等の製造施設等に対し、指導・助言を行った。

(1) 相談・指導

区 分	相談件数	指導・助言件数
特定保健用食品、特別用途食品	0	0
栄養機能食品	0	0
一般食品	栄養成分表示	2
	虚偽誇大表示	0

(2) 栄養表示違反一斉取締り

区 分	立ち入り施設数	表示違反件数	誇大広告疑い指導
夏季一斉取締り	8	8	0
年末一斉取締り	7	2	3

第5節 母子父子寡婦福祉

母子家庭等の経済的自立への支援と生活意欲の助長を図るため、母子父子寡婦福祉資金の貸付けを行った。

(1) 母子父子寡婦福祉資金貸付状況

資金種別	新規貸付		継続貸付		合計	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
事業開始						
事業継続						
修学	1	480,000	4	3,561,000	5	4,041,000
技能習得	1	816,000	1	360,000	2	1,176,000
修業						
就職支度						
医療介護						
生活						
住宅						
転宅						
就学支度	2	1,180,000			2	1,180,000
結婚						
特例児童扶養						
合計	4	2,476,000	5	3,921,000	9	6,397,000

(2) 母子父子寡婦福祉資金貸付残高

資金種別	母子資金(円)	寡婦資金(円)	父子資金(円)	合計
事業開始				
事業継続				
修学	49,735,308	1,312,500	594,000	51,641,808
技能習得	3,194,842			3,194,842
修業				
就職支度				
医療介護				
生活	696,000			696,000
住宅				
転宅				
就学支度	2,701,562		132,000	2,833,562
結婚				
特例児童扶養				
合計	56,327,712	1,312,500	726,000	58,366,212

第6節 母子保健医療給付等

小児慢性特定疾病のため長期にわたり療養を必要とする児童等に、該当する疾病の治療費の一部を助成した。

- | | | | | |
|----------------------|------|-----|------|-----|
| (1) 小児慢性特定疾病医療費助成制度 | 新規申請 | 11件 | 更新申請 | 74件 |
| (2) 妊娠高血圧症候群等医療費助成制度 | 申請者数 | 0件 | | |
| (3) 不育症検査費用助成事業 | 申請者数 | 0件 | | |

第7節 原爆被爆者援護

原爆被爆者援護法に基づき、被爆者健康手帳の交付及び健康診断を実施し、被爆者の健康増進・福祉の発展に努めた。

(1) 被爆者健康手帳等交付状況

区 分	令和6年度末	令和7年度末
被爆者健康手帳	10	8
健康診断受診者証	0	0

(2) 健康診断実施状況

区 分	実施時期	受診者数	うち精密検査受診者数	
一般検査	第1回	6月	2	0
	第2回	11月	2	0
	希望	11月	1	0
がん検診(胃・肺・乳・子宮・大腸・骨髄)			1	0

(3) 被爆者援護法に基づく各種手当等の申請等

医療特別手当、特別手当、健康管理手当、保健手当、原子爆弾小頭症手当、介護手当の6つの手当と葬祭料の申請書進達等

区 分	進達件数	区 分	被爆者健康手帳関係
手 当 ・ 葬 祭 料	0	再 交 付	0
一部負担金相当額申請書等	0	変 更 届 等	0
計	0	計	0

第8節 かがわ思いやり駐車場制度

公共的施設に設置されている障害者等用駐車場を適正にご利用いただくため、障害のある方や高齢者、妊産婦など移動に配慮が必要な方に、県が「かがわ思いやり駐車場利用証」を交付することにより、利用者を明確にし、駐車場管理者等のご協力を得ながら、不適切な駐車を解消し、障害のある方等に配慮した環境づくりを推進した。

○ 利用証交付状況

区 分	長 期					短 期	
	身体障害者	知的障害者	精神障害者	高 齢 者	難病患者	けが人	妊産婦
交 付 件 数	96	6	0	17	32	5	49

第9節 ヘルプマーク配付

義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、妊娠初期の方などにヘルプマークの配付を行い、援助や配慮を必要としていることが外見からは分からない方が、周囲の方から援助や配慮を受けやすくなるよう努めた。

○ 配付状況

区 分	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	内部障害	知的障害	精神障害	難病	妊娠初期の方	その他
配付件数	0	0	3	3	0	0	9	0	0

第4章 保健対策課業務

第1節 感染症対策

第1節-1 結核対策

「感染症の予防及び感染症患者に対する医療に関する法律」に基づき、結核患者の早期発見及び届出のあった結核患者に対する適正な医療の普及と感染拡大防止対策を図った。

1 結核健康診断・予防接種実施状況

管内の住民・乳幼児・生徒・事業所の従業員等に対する健康診断、予防接種の実施状況を実施義務者からの「感染症（結核）定期健康診断結果報告書」により把握した。

(1) 定期健康診断・予防接種の実施状況

区分	高校以上 ※1	乳幼児	一般住民	施設 ※2	事業所 ※3	合計
対象人員	1,002	730	42,294	1,240	6,850	52,116
受診人員	994	551	8,912	1,194	6,417	18,068
受診率(%)	99.2	75.5	21.1	96.3	93.7	34.7
BCG接種者数		551				551
胸部X線撮影者数	994		8,912	1,194	6,417	17,517
精密検査者数	0		142	13	37	192
発見患者数	0		1	0	0	1
発病の恐れのある者	0		0	0	0	0

※1 大学、高等学校、専修学校又は各種学校（就業年限が1年未満のものを除く。）の学生、生徒のうち、入学年度の者（入学年度に1回実施） ※2 施設入所者 ※3 学校・医療機関・社会福祉施設の従事者

(2) 定期健康診断（一般住民）市町別実施状況

区分	対象人員	実施人員	実施率(%)	胸部X線撮影	精密検査	発見患者	発病の恐れ
観音寺市	19,250	3,567	18.5	3,567	0	0	0
三豊市	23,044	5,345	23.2	5,345	142	1	0
合計	42,294	8,912	21.1	8,912	142	1	0

2 結核登録患者の状況

(令和7年12月末現在)

区分	登録数	登録率 (人口10万対)	活動性 結核	有病率 (人口10万対)	新規 登録	罹患率 (人口10万対)
観音寺市	10	18.6	4	7.4	6	11.2
三豊市	7	12.2	0	0.0	2	3.5
合計	17	15.3	4	3.6	8	7.2

※ 人口は令和6年10月1日のもの。上記罹患率は新規登録/人口

※ 潜在性結核感染症・非結核性抗酸菌症は除く。

※ 厚生労働省 結核登録者情報システムによる(R8.1.5出力)

3 登録患者数(登録時活動性分類・受療状況別)

(令和7年12月末現在)

区分	活動性肺結核					活動性 肺外結核	不 活 動 性	活動性 不明	合計
	登録時喀痰塗抹陽性			登録時 他の結 核菌陽性	登録時 菌陰性 その他				
	初回 治療	再治療	計						
入院	0	0	0	0	0	1	0	0	1
在宅医療	1	0	1	0	0	2	0	0	3
医療なし	0	0	0	0	0	0	13	0	13
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	0	1	0	0	3	13	0	17

※ 厚生労働省 結核登録者情報システムによる(R8.1.5出力)

4 入院勧告患者数(法第37条)

区分	昨年度末からの継続	新規	R7年度末
観音寺市	0	2	0
三豊市	0	1	0
合計	0	3	0

5 結核による公費負担申請状況

結核患者に対する医療費公費負担制度には、保健所長による勧告又は措置による入院医療(法第37条)と一般患者に対する医療(法第37条の2)によるものがある。

区分	被用者保険		国保			後期高齢者	生保	その他	合計
	本人	家族	一般	退職本人	退職家族				
申請件数	(0) 4	(0) 0	(0) 3	(0) 0	(0) 0	(3) 12	(0) 0	(0) 0	(3) 19
合格件数	(0) 4	(0) 0	(0) 3	(0) 0	(0) 0	(3) 12	(0) 0	(0) 0	(3) 19
承認件数	(0) 4	(0) 0	(0) 3	(0) 0	(0) 0	(3) 12	(0) 0	(0) 0	(3) 19

※()内は法第37条再掲

6 接触者健康診断実施状況(法第17条)

区分	受診者数	検査内訳(延)				健診結果	
		ツ反応検査者数	胸部X線撮影者数	I G R A検査	喀痰検査	発見患者数	発病の恐れのある者※1
保健所実施分	47	0	31	16	0	0	0
医療機関委託分	2	0	2	0	0	0	0

※1 胸部レントゲン検査が有所見であり、精密検査を実施し経過観察中の者及び胸部レントゲンで所見がなく、予防内服となった者等

7 結核登録患者の精密検査(管理検診)(法第53条の13)

区分	受診者数	検査内訳		健診結果	
		胸部X線撮影者数	喀痰検査者数	要医療者数	要観察者数
保健所実施分	8	8	0	0	0
医療機関委託分	4	4	0	0	0

8 結核定期病状調査事業

保健所では病状を把握できない患者に対し、医療機関に健診結果報告を依頼し病状を把握した。

依頼件数	報告件数	健診結果	
		要医療者数	要観察者数
18	18	0	11

9 結核対策特別促進事業(DOTS 推進事業)

(1) DOTSカンファレンス

結核登録患者について、治療開始から終了に至るまでの服薬支援を円滑に実施するために、独立行政法人国立病院機構高松医療センター及び三豊総合病院と適切な支援方法を検討する会を開催した。

実施病院	開催回数	ケース数(延)	
		入院中	通院治療
高松医療センター	11	7	22
三豊総合病院	4	1	42

※ DOTS : 直接監視下短期化学療法。現在日本では、包括的服薬支援として実施している。

(2) 保健師による結核に関する相談・訪問指導状況

結核登録患者について、結核の予防または医療上必要がある場合に訪問や電話等により、処方された薬剤を確実に服用することとその他必要な指導・相談を行った。

区 分	相 談		訪 問	
	電 話 (延 人 員)	来 所 (延 人 員)	実 人 員	延 人 員
人 員	39	22	19	78

(3) 地域DOTSの実施

服薬治療の必要な登録患者（16名）に対し、リスクアセスメント票や服薬ノートを使用し服薬確認を実施し脱落中断なく治療を終了できるよう支援した。

(4) 所内結核会

患者及び接触者に対して適切な管理を行うために、所内結核会を行い情報の共有及び個別事例の検討を行った。

回 数	事 例 数 (延)
17	89

(5) コホート検討会・報告会

令和6年に登録された喀痰塗沫陽性肺結核患者等についてコホート調査を行い、他保健所合同の検討会を実施した。また、管内の令和6年新規登録患者14名について治療成績のコホート分析を行い、所内検討会で患者支援について報告・評価した。

(6) 高齢者施設従事者等結核対策研修会

開催月日	場 所	内 容	対 象 者	参加人数
R7.9.4	三豊合同 庁舎	講義： 「高齢者施設における結核・感染症対策について」 西讃保健所 真鍋光輪 感染対策ワークショップ： ・手洗いチェッカー ・個人防護用具着脱（PPE） ・N95 マスクフィットテスト	高齢者施設従事者等 行政機関	30名

10 外国人技能実習生受入事業所への結核に対する知識の普及啓発事業

外国人技能実習生受入監理団体及び受入事業所向け出前講座

開催月日	場 所	内 容	対 象 者	参加人数
R8.1.20	瀬戸内食品加工 協同組合	講 義： 「もしも職場で結核が発生したら」 西讃保健所 真鍋光輪	監理団体事業所の 管理者等	12社 14名

第1節-2 その他の感染症対策

1 「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づく届出状況

(1) 一類感染症から五類感染症(全数把握)

感染類型	疾患名	合計
一類	なし	0
二類	結核	10
三類	腸管出血性大腸菌感染症(3)	3
四類	レジオネラ症(6) SFTS(1) 日本紅斑熱(1)	8
五類	梅毒(6) カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症(3) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症(5) 侵襲性肺炎球菌感染症(2) 百日咳(173)	189

(2) 五類感染症(定点把握)

感染症発生動向調査として管内の定点医療機関から週報、月報の報告をうけ、発生状況を把握している。

2 感染症発生時(疑いを含む。)の対応(結核を除く。)

(1) 一類から五類感染症のうち保健所が対応した事例

疾患名	事例数	施設等の内訳	対応
腸管出血性大腸菌感染症	3	個人、保育所	積極的疫学調査及び保健指導 二次感染予防のための健康診断 就業制限、菌株譲渡
レジオネラ症	5	個人、高齢者施設	積極的疫学調査及び保健指導
日本紅斑熱	1	個人	積極的疫学調査及び保健指導
SFTS	1	個人	積極的疫学調査及び保健指導
日本紅斑、SFTS 疑い	7	個人	積極的疫学調査
デング熱疑い	1	個人	積極的疫学調査
梅毒	6	個人	積極的疫学調査
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	3	個人	菌株譲渡
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	5	個人	菌株譲渡
百日咳	173	個人	積極的疫学調査
侵襲性肺炎球菌	2	個人	積極的疫学調査

(2) クラスター対策(集団発生報告を受理した件数):電話等での相談・指導のみで終結したもの

新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、感染性胃腸炎等の集団発生があった医療機関や高齢者施設等の社会福祉施設に対して、感染状況の把握や拡大防止の為の助言・指導を実施した。(延 38 件)

医療機関	高齢者施設	社会福祉施設	学校	未就学児を預かる施設	その他	計
1	15	3	0	19	0	38

(3) 流行時の注意喚起

「エイズ」「ダニ媒介感染症」等について、管内 2 市と連携し、関係機関にメールで流行情報の周知及び注意喚起を実施した。

(4) 手洗いチェッカー等貸出し状況

管内の延 26 施設に貸出し、施設内研修を支援した。

3 感染症予防対策

観音寺市・三豊市の感染症担当者へ県及び管内の感染症の状況等、周知を行った。

4 エイズ対策

エイズに関する相談について随時応じるとともに、希望者については匿名での検査を行った。
また、6月のHIV検査普及週間及び12月の世界エイズデーでは、検査を実施した。

HIV (エイズ) 検査	電話相談			来所相談		
計	男	女	計	男	女	計
23	4	0	4	0	0	0

5 梅毒検査

梅毒患者の早期発見及び発症の予防・まん延防止のため、HIV抗体検査受検者のうち梅毒検査を希望する者に匿名での検査を行った。

梅毒検査
計
22

6 肝炎患者等の重症化予防推進事業

肝炎ウイルス陽性者の早期発見及び適切な治療を推進するため、検査・相談業務と医療費助成制度による申請の受付・進達を行った。

(1) 肝炎ウイルス検査・相談

香川県ウイルス性肝炎患者等重症化予防推進事業実施要領に基づき、血液検査、電話相談等を実施した。

血液検査	相談件数
7	4

(2) 肝炎治療特別促進事業

香川県肝炎治療特別促進事業実施要綱に基づき、医療費助成制度による申請の受付・進達を行った。

区分	新規申請	更新申請	変更申請	療養費払い	再発行
インターフェロン	1	0	0	0	0
インターフェロンフリー	8	0	0	0	0
核酸アナログ製剤	6	103	3	1	1

7 感染症対応研修会・訓練等

(1) 感染症対策等研修会

開催月日	場所	内 容	対 象 者	参加人数
R7.9.4	三豊合同庁舎	講義：「高齢者施設における結核・感染症対策について」西讃保健所 真鍋光輪 感染対策ワークショップ： ・手洗いチェッカー ・个人防护用着脱 (PPE) ・N95 マスクフィットテスト	高齢者施設従事者等 行政機関	30名

(2) 中西讃CTネットワーク合同カンファレンス

開催月日	場所	内 容	対 象 者	参加人数
R7.6.24	四国こどもとおとなの医療センター	薬剤耐性菌アウトブレイク対応 サイトビジット報告	中西讃管内病院関係者	オンライン参加
R7.11.13	回生病院	新興感染症から地域を守れ！感染対策を实践しよう	中西讃管内病院関係者	140名

(3) 感染症出前講座

開催月日	場所	内 容	対 象 者	参加人数
R7.10.16	観音寺市社会福祉協議会	講義：「接触が引き起こす感染症予防」 西讃保健所 真鍋光輪 演習：「手洗いで感染予防をしよう ～適切に手洗いができているか確認しよう～」	三観地域自立支援協議会事業所部 会事業所関係者	21名

第2節 精神保健福祉対策

1 精神保健福祉法に基づく通報等

(1) 精神障害者の保護申請・通報等への対応

精神保健福祉法による通報等に関しては、法第27条に基づき調査を実施した。調査の結果、診察が必要と判断された場合は、指定医による診察を行った。

① 保護申請及び通報受理件数

区 分	法第22条 (診察及び 保護の申請)	法第23条 (警察官の 通報)	法第24条 (検察官の 通報)	法第25条 (保護観察 所長の通 報)	法第26条 (矯正施設 の長の通知 報)	法第26条の2 (精神科病院 の管理者の 届出)	法第26条の3 (心神喪失等 による他害行 為の通報)	合 計
観音寺市		3	3		1			7
三 豊 市		2	0		1			3
管 内 計		5	3		2			10
管 外		0	0		0			0
合 計		5	3		2			10

② 法第27条1項に基づく調査結果

区 分	申請 通報 届出 件数 ①②③ ④⑤ の計	診 察 ※1		調査 不能 ※2 ③	未処理 ④	診 察			診察を受けた者			緊急措置入院の状況			措置 入院者 計 (A+B)
		診察 不要 ①	診察 必要 ②			一 次 のみ	一 次 二次	要措置 (措置 入院) (A)	措置不要		診察 した 患者 数⑤	緊急 措置 入院 者数	その後 の診察 の結果、 措置入院 となった者 (B)		
									要入院 医 療	要入院 外医療				医療 不要	
観音寺市	7	6	1			0	1	1	0						1
三 豊 市	3	2	1			1	0	0	1						0
管 内 計	10	8	2			1	1	1	1						1
管 外	0	0	0			0	0	0	0						0
合 計	10	8	2			1	1	1	1						1

※1 調査の結果、法第27条1項にかかる診察は不要と判断した8件のうち、明らかに医療等が必要と思われた者については、受診等の援助を行った。

※2 調査不能件数0（観音寺市0・三豊市0）

③ アルコール慢性中毒者保護通報件数 0件

④ 文書によらない要請による危機対応

文書によらない要請により危機対応した件数								相談後の対応(重複あり)					
家族・親族	本人	近隣	民生委員	市町	警察署	その他	計	訪問指導	受診援助	受診勧奨	精神保健福祉相談の利用	他の機関紹介	法34条の移送
						1	1	1	1				

※ 文書によらない要請とは、精神保健福祉法による申請以外のものをいう。また通報のあった者で通報処理後の対応は含んでいない。

(2) 医療保護入院等に係る進達業務

精神保健福祉法第33条に基づいた医療保護入院について、病院からの届出等を受理し、進達した。

区分	医療保護入院者入院届	医療保護入院者退院届	医療保護入院者定期病状報告書	措置入院定期病状報告書	計
観音寺市	74	79	74	4	231
三豊市	73	70	66	0	209
管内計	147	149	140	4	440
管外	3	1	3	0	7
合計	150	150	143	4	447

(3) 精神保健福祉相談・家庭訪問

精神障害者等に対して嘱託医による精神保健相談や保健師・精神保健福祉相談員による訪問・相談を行った。

① 嘱託医師による精神保健相談

実人数	延人数	件数(延)							
		社会復帰	老人精神保健	アルコール	薬物	思春期	心の健康づくり	うつ	その他
12	14	5	0	0	0	2	6	1	0

② 保健師・精神保健福祉相談員による相談(面接・電話)

区分	実人数	延人数	件数(延)									
			老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	思春期	心の健康づくり	その他	(再)		
										ひきこもり	自殺	自殺者遺族
相談	42	85	2	45	4	2	0	29	3	9	2	0
訪問	33	187	0	155	22	0	1	9	0	13	0	0
計	75	272	2	200	26	2	1	38	3	22	2	0
電話相談		440	0	300	18	1	4	111	6	6	2	0
合計		712	2	500	44	3	5	149	9	28	4	0

(4) 精神科病院実地指導及び入院患者実地審査

管内4病院について、障害福祉課と共に実施した。

2 地域移行・地域定着支援対策

(1) 精神障害者地域移行・地域定着支援事業

西讃保健所管内精神障害者支援機関連絡会

西讃圏域(観音寺市及び三豊市で構成する圏域をいう。)の精神障害者支援機関を対象に、精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム(以下、「にも包括」とする。)について理解を深める機会を提供するとともに、西讃圏域の関係機関の相互連携を推進し、支援体制の構築を目的に、連絡会を開催した。

開催月日	場 所	内 容	対 象 者	参加人数
R8. 1. 29	三豊合同庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ・情報提供：「香川県における『にも包括』構築推進に向けた取組みについて」 ・三観地域自立支援協議会・精神保健福祉部会活動報告 ・グループワーク（事例検討） 	精神科医療機関、訪問看護事業所、相談支援事業所、障害福祉サービス事業所等	21名

(2) 圏域協議会支援

精神保健福祉部会の参加

開催日	場 所	内 容	対 象 者	参加人数
R7. 4. 16 7. 17 10. 16 R8. 1. 15	清水病院	<ul style="list-style-type: none"> ・情報共有 ・活動内容についての協議 ・活動の振り返り ・最近のトピックス等について 	市、病院、訪問看護事業所、相談支援事業所等	45名 (延)
R7. 11. 28	三豊合同庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ・精神保健福祉部会研修会 ・グループワーク(事例検討) 	医療機関、福祉サービス提供事業所、相談支援事業所、行政機関等	38名

3 地域定着化対策

(1) 社会復帰援助活動

家族が精神疾患や障害について理解を深めるとともに、他の家族との交流を図りながら、より良く暮らせるよう学習会や座談会等を実施した。

区 分	実施回数	内 容	対 象 者	参加人数(延)
統合失調症 家族教室	3回	(1) R7. 6. 12 ①講義「家族の力を活かした統合失調症者支援 -病気への対処法について-」 ②交流会・情報交換会 (2) R7. 10. 9 ①講義「障害のある方への就労支援について」 ②交流会・情報交換会 (3) R8. 2. 12 ①当事者の体験発表 ②交流会・情報交換会	統合失調症の方の家族	26名

(2) 地域活動への支援

精神障害者家族会や当事者団体等に対して必要な支援を行い、また連携を図りながら精神保健福祉活動を支援した。

区 分	実施回数	内 容	対 象 者	参加人数(延)
精神障害者家族会 (ひまわりの会)	1回	総会、情報交換	精神障害者の家族	12名
断 酒 会	10回	体験談発表	アルコール依存のある 当事者とその家族	66名
当事者自主グループ (あおば会)	2回	話し合い、近況報告	精神障害のある当事者等	6名

(3) 普及啓発・人材育成

① グループ活動支援

精神障害に対する偏見について考え、バリアフリーの意識を広めるための活動を行うことで、障害の有無に関わらず、誰もが希望する地域で、安心して生活できる地域づくりの気運を醸成するとともに、その活動を通して参加者及び地域全体のメンタルヘルスの向上のため、グループ活動を実施した。

区 分	実施回数	内 容	対 象 者	参加人数(延)
こころのバリアフリーを考えるグループ会(ひだまりの会)	6回	話し合い、広報活動、海岸清掃、ビンゴゲーム等	観音寺市・三豊市在住の者、本活動に関心のある者	45名

② ひきこもり支援研修会

ひきこもり相談支援に従事する関係機関担当者及びひきこもりサポーターを対象に、精神科医による講演を通して、支援者がひきこもりに関する理解を深め、支援の方法について学び、ひきこもり当事者とその家族に対する支援力の向上を図ることを目的に開催した。

開催月日	場 所	内 容	対 象 者	参加人数
R7. 12. 15	三豊合同庁舎	講演：『ひきこもりを理解し支えるために～事例から学ぶ支援のかたち～』 講師：高知県立精神保健福祉センター 所長 山崎 正雄 先生	市、教育機関、ひきこもりサポーター等	40名

③ 依存症者地域生活支援研修会

依存症者及びその家族、関心のある方、依存症者支援に従事する関係機関担当者を対象に、精神科医による講演を通して、依存症の理解と対応について学び、依存症に関する基礎知識の習得と身近な立場でできることを学ぶ機会として研修会を開催した。

開催月日	場 所	内 容	対 象 者	参加人数
R8. 2. 13	三豊合同庁舎	講演：『依存症の理解と対応～CRAFTを活用した家族支援を中心に～』 講師：社会医療法人あいざと会藍里病院 副院長・依存症研究所長 吉田 精次 先生	市、相談支援機関、医療機関、教育機関 断酒会、一般等	46名

④ こころの健康づくりセミナー

社会が多様化する中で、地域生活の現場で起きる問題は複雑化・複合化している。本研修は、仕事や家庭、人間関係などによるストレスやトラウマに直面した際に、自身の心の変化に気づき、セルフケアの重要性と具体的な方法を学ぶとともに、困難なときには一人で抱え込まず相談することの大切さを理解する、並びに自分らしく生きることや誰もが生きやすい社会について考える機会とし、一人ひとりが自殺予防の主体となることを目的に開催した。

開催月日	場 所	内 容	対 象 者	参加人数
R7. 11. 5	三豊合同庁舎	講演：『心のケアを学ぼう —あなたと大切な人が健やかであるために—』 講師：香川大学医学部 臨床心理学科 臨床心理士・公認心理師 太田 美里 先生	市、相談支援機関、医療機関、教育機関、一般等	40名

⑤ 自殺予防講演会

令和6年の自殺者の全学生・生徒等のうち、小中高生の自殺者数が統計のある1980年以降で最多となった。メンタルヘルスに関わる相談に従事する関係機関担当者を対象に、精神保健福祉士による講演を通して、メンタルヘルスを維持するための正しい知識の獲得と効果的な対応を学ぶ機会として講演会を開催した。

開催月日	場 所	内 容	対 象 者	参加人数
R7. 7. 31	三豊合同庁舎	講演：『生きる力を育む～思春期と自殺予防を支えるために～』 講師：古新町こころの診療所 精神保健福祉士 齋中 康人 先生	市、相談支援機関、医療機関、教育機関等	38名

(4) 関係者会(ケース会議、事例検討会、ケア会議等)

精神障害者の地域活動を支援するため、関係者が集まり、ケース会議、事例検討会、ケア会議等を開催した。

区 分	実施回数	内 容	対 象 者	参加人数(延)
ケース連絡会 事例検討会	2回	・対象者に関する関係機関の連携を図るための会議 ・精神保健福祉センターの技術指導、技術支援における事例検討	精神保健福祉センター 市精神保健福祉担当者 相談支援事業所 福祉サービス事業所 管内外精神科病院 等	33名
個別ケース会議 ケア会議	9回	・個別ケア会議 ・退院支援会議	対象者・保護者 市精神保健福祉担当者 精神科病院スタッフ 等	75名

(5) 市及び関係機関との連絡会

① 精神保健福祉連絡会

管内2市と定期的に開催し、個別ケースについての情報交換を行った。

開催月日	場 所	内 容	参加機関
R7. 7. 11 R8. 1. 9	観音寺市役所	・事例報告、情報交換 ・ケース検討 等	観音寺市（健康増進課、 地域包括支援センター、 社会福祉課） 西讃保健福祉事務所
R7. 6. 30 R7. 12. 25	三豊市役所	・事例報告、情報交換 ・ケース検討 等	三豊市（福祉課、地域 包括支援センター） 西讃保健福祉事務所

② アルコール依存症者支援連携会

香川県断酒会（三豊支部長）と定期的に情報交換の場を設け、地域の特性や支援体制の構築について話合った。

開催月日	実施回数	場 所	内 容	参加人数 (延)
R7. 4. 16 5. 14 6. 11 7. 9 8. 13 9. 17	10. 8 11. 12 12. 10 R8. 1. 14 2. 4 3. 11	12回 三豊合同庁舎	・研修会、セミナー等の紹介 ・例会の予定表 ・全日本断酒連盟の会報誌 ・情報交換 ・事例に関する意見交換 等	14名

(6) 精神障害者通報等関係者連絡会

管内の通報等業務に係る関係機関と連絡会を開催し、情報交換を行うとともに、各機関の役割分担や課題を共有し、通報業務の円滑化を図った。

開催月日	場所	主な内容	参加人数
R7. 5. 23	三豊合同庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ・香川県における通報対応状況について ・管内における通報の状況とその対応について ・入院者訪問支援事業の案内 ・意見交換 	警察関係者 2名 市 10名 県障害福祉課 2名 保健所 11名 計25名

第3節 難病対策

難病患者及びその家族等が、安定した療養生活の確保と生活の質が向上できることを目的に、特定疾患治療研究事業、難病患者地域支援対策推進事業（訪問相談事業、訪問相談員育成事業、医療相談事業）や患者会の支援、筋萎縮性側索硬化症（ALS）患者等のケース会義や在宅療養支援計画策定・評価事業を実施した。

1 特定疾患治療研究事業・難病医療費(指定難病)助成制度

特定医療費（指定難病）受給者証及び特定疾患医療受給者証について、交付申請等の受付及び進達事務、住所・氏名等の変更に伴う受給者証交付事務を行った。

区分	進達事務				交付事務			計
	新規申請数	更新申請数	保険証の変更	転入	高額かつ長期への変更	住所・氏名変更	再交付	
件数	196	1,321	149	7	5	30	31	1,739

2 難病患者地域支援対策推進事業

(1) 訪問相談事業

支援を希望する在宅療養中の神経難病（特にALS）患者等や家族を対象に、保健師が家庭訪問等で、日常生活及び療養上の悩みに対する個別支援を実施した。

区分	実件数	延件数
家庭訪問	44	120
事務所相談	40	50
電話相談	51	96
その他	4	12
合計	139	278

(2) 訪問相談員育成事業

難病患者の在宅療養支援者の質的向上を図ることを目的に、専門家による研修会を開催した。

開催月日	場所	内容	対象者	参加人数
R7. 11. 20	三豊合同庁舎	講義：神経筋疾患のある方と、これからの暮らし方をみつける／つくる 「支援者のための福祉用具・コミュニケーションツール基礎研修」 意思伝達装置・福祉用具の実演 講師：かがわ総合リハビリテーション福祉センター地域交流科 社会福祉士 篠原智代先生 理学療法士 池田泰明先生	介護支援専門員、訪問看護師、保健師等	32人

(3) 医療相談事業

難病患者や家族等の健康維持、向上及び療養生活の質の向上を図ることを目的に専門の医師等による研修会と患者交流会を開催した。

開催月日	場所	内 容	参加人数
R7. 7. 24	三豊合同庁舎	講演会および交流会 講演：「いつまでもおいしく食べよう～お口の健康を中心に～」 講師：三豊総合病院 歯科保健センター 歯科医師 後藤拓朗先生	30名

(4)在宅療養支援計画策定・評価事業

在宅療養中の神経難病（特にALS）患者や家族に対する保健師の個別支援について、所内で患者情報を共有し、多角的な視点により支援方針を検討した。

実施回数	患者数(実)	患者数(延)
5回	50名	136名

3 難病患者家族会支援事業

自助グループ名	支援回数	内 容	参加人数
パーキンソン病友の会 (すみれ会)	12回	交流会、勉強会、役員会への参加	延77名
ALS協会	1回	中讃茶話会での情報提供	延8名

4 災害時要援護者対策

人工呼吸器を装着している神経難病患者等3名について、災害時難病患者要支援者票及びマップを作成した。

第4節 母子保健

1 すこやか妊娠サポート事業

(1) 性と健康の相談事業

男女のライフステージにおける健康、不妊等の電話相談について助言、指導を実施した。(延件数)

相談内容	思 春 期	妊 娠・避 妊	メンタル ヘルスケア	不 妊	更 年 期	そ の 他	合 計
	1	0	0	0	1	0	2

(2) 思春期保健関係者会

思春期の子どもが自己肯定感をもって心身ともに健全な成長ができることを目的に、学校保健関係者等を対象に関係者会を実施した。

開催月日	場 所	内 容	対 象 者	参加人数
R7. 8. 25	三豊合同庁舎	講義：「思春期の包括的性教育について ～助産師の立場から～」 講師：いろ助産院 清時 彩 氏 意見交換	管内の小学校・中学校・高等学校の学校保健関係者 地域保健関係者等	38名

(3) 妊産婦メンタルヘルス対策推進事業

医療・保健・行政機関が円滑な連携を図り、メンタルヘルスの支援が必要な妊産婦を早期に発見し、適切な支援を切れ目なく行うことを目的に精神科医師によるコンサルテーション及び関係者会を実施した。

開催月日	場 所	内 容	対 象 者	参加人数
R7. 6. 13	三豊合同庁舎	事例検討会：助言者 しょかぜ病院 副院長 小池 香代子 氏 意見交換	管内の産科・精神科 医療機関、 地域保健関係者等	21名
R7. 12. 1	三豊合同庁舎	情報提供「自殺による妊産婦死亡について」 講義：「妊産婦メンタルヘルスケアのあり方について」 講師：みゆき助産院 院長 竹内 美由紀 氏 講義：「周産期メンタルヘルスにおける訪問看護の取り組み」 講師： 訪問看護ステーションビートかがわ 周産期メンタルヘルス担当 石原 留美 氏 意見交換	管内外の産科・精神科 医療機関、 地域保健関係者等	36名

2 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

相談支援事業

小児慢性特定疾病を持つ子どもとその家族が安定した療養生活を送れることを目的に家庭訪問等で助言、指導を実施した。

家庭訪問数 実(延)	来所相談数 実(延)	電話相談数 実(延)
1 (2)	15 (15)	3(3)

3 その他

児童虐待の早期発見・対応を目的に管内の要保護児童対策地域協議会に参加し、医療保健福祉関係者との連携強化を図った。

第5節 骨髄移植提供希望者登録推進事業

骨髄提供希望者に対して、骨髄移植及び骨髄バンク事業について、説明及び登録の受付を実施した。

相談件数	登録者受付件数
2	2

第6節 医療

医療法等関係法令に基づく各種届出等の受理を行うとともに、医療法第25条の規定に基づき、病院及び診療所に対して立入検査を実施し、科学的でかつ適正な医療提供体制の確保に努めた。

また、医療従事者等の各種免許申請の受付・進達を行った。

さらに、医療安全支援センター(医療相談窓口)において、県民の医療に関する相談、苦情の対応及び情報提供等を行った。

(1) 医療機関数及び病床数

区 分	病 院				医科診療所			歯科診療所 施設数	合 計						
	施設数	病 床 数				施設数	病 床 数		施設数	病 床 数				計	
		一般病床	療養病床	精神病床	感染症病床		一般病床			療養病床	一般病床	療養病床	精神病床		感染症病床
観音寺市	5	674	244	161	4	46	71	28	79	745	244	161	4	1,154	
(旧観音寺市)	3	155	144	161		37	71	22	62	226	144	161		531	
(大野原町)	1	107	100			5		4	10	107	100			207	
(豊浜町)	1	412			4	4		2	7	412			4	416	
三豊市	6	216	244	150		42	51	6	21	69	267	250	150	667	
(高瀬町)	3	81	90	60		12	19		5	20	100	90	60	250	
(山本町)	1	29	60	60		5			2	8	29	60	60	149	
(三野町)						3	13	6	3	6	13	6		19	
(豊中町)						9			5	14					
(詫間町)	2	106	94	30		9	19		4	15	125	94	30	249	
(仁尾町)						2			2	4					
(財田町)						2				2					
合 計	11	890	488	311	4	88	122	6	49	148	1,012	494	311	4	1,821

(2) 医療関係機関の許可申請・届出受理件数

区 分	病 院	医 科 診 療 所	歯 科 診 療 所	歯 科 技 工 所	あんま等 施 術 所	柔道整復師 施 術 所	助 産 所	計
許可申請	10	12	1				0	23
届 出	8	64	15	2	24	6	1	120
合 計	18	76	16	2	24	6	1	143

(3) 医療従事者等免許申請受理件数

区 分	件 数	区 分	件 数	区 分	件 数
医 師	3	臨床検査技師	3	准看護師	28
歯科医師	4	衛生検査技師	0	受胎調節実地指導員	0
薬 剤 師	9	※ 歯科技工士	-	栄 養 士	10
保 健 師	9	理学療法士	13	調 理 師	61
助 産 師	0	作業療法士	6		
看 護 師	85	視能訓練士	3		
診療放射線技師	3	管理栄養士	8	計	245

※ H27.5.31 受付終了 (H27.6.1 より申請者が歯科医療振興財団へ直接申請)

(4) 立入検査の状況

病 院	医 科 診 療 所		歯 科 診 療 所	計
	有 床	無 床		
11	1	11	4	27

※新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、主管課の方針に基づき、管内全ての病院と令和3年度に立入検査予定であった既存の診療所と令和6年度に新規に開設した医科診療所及び歯科診療所に対して、立入検査を実施した。(令和7年6月～12月)

(5) 医療相談の状況

相談・質問	不信・苦情	要望・提言	その他	計
13	16	1	0	30

第7節 石綿(アスベスト)対策

石綿による健康被害の救済に関する相談受付を行った。

(1) 救済給付に関する相談・一般健康相談状況

区 分	実人数	延人数	相 談 内 容 等	
			救済給付に関する相談	一般健康相談
来所相談	0	0	0	0
電話相談	1	1	1	0
計	1	1	1	0

(2) 認定申請及び救済給付請求受付 0件

第5章 衛生課業務

第1節 生活衛生

諸営業等施設に対し、衛生的な措置の不備等による危害の発生防止及び適切な衛生管理の徹底を図るため、各法令に基づく立入検査を実施し、監視指導を行った。また、海水浴場については水質検査を、プールについては衛生指導を実施した。

衛生害虫については、同定や防除方法等の助言を行い、住民の快適な生活環境の確保に努めた。

(1) 諸営業等施設

区 分	許可・届出施設数	許可・確認前 調査指導延施設数	監視指導延施設数	処 分 件 数
ホテル・旅館・簡易宿所	147	18	22	0
興行場	3	0	2	0
公衆浴場	22	0	12	0
理容所	139	1	0	0
美容所	355	9	5	0
クリーニング所	81	2	0	0
特定建築物	35	0	22	0
合 計	782	30	63	0

(2) 海水浴場、プール

区 分	施 設 数	水質検査件数	衛生指導延施設数
海水浴場	1	50	—
プール	7	—	2

(3) 衛生害虫に関する相談

相談件数	0
------	---

第2節 薬事衛生

医薬品等や医薬用外毒物劇物を取扱う施設への監視指導を実施した。また、農薬の適正な取扱いについて、販売者等を対象とした講習会を開催した。

(1) 毒物劇物監視

区 分	登録・届出・許可 施 設 数	監視指導 施 設 数	違反発見 施 設 数	処 分 件 数
製 造 業	2	2	0	0
輸 入 業	0	0	0	0
販売業	一 般	54	22	0
	農 業 用 品 目	25	8	0
	特 定 品 目	2	0	0
業務上取扱者	電 気 め っ き 事 業	0	0	0
	金 属 熱 処 理 事 業	0	0	0
	毒 物 劇 物 運 送 事 業	1	0	0
	し ろ あ り 防 除 事 業	0	0	0
	上記以外の業務上取扱者	-	1	0
特 定 毒 物 研 究 者	0	0	0	0
特 定 毒 物 使 用 者	3	0	0	0
合 計	87	33	0	0

(2) 薬事監視

区 分		許可・届出 施設数	監視指導 施設数	違反発見 施設数	処分件数	
医 薬 品	薬局	63	30	3	1	
	製造業	専業	-	0	0	0
		薬局	5	0	0	0
	製造 販売業	第1・2種	-	0	0	0
		薬局	5	0	0	0
	店舗販売業	39	15	0	0	
	卸売販売業	7	3	0	0	
	薬種商販売業	-	0	0	0	
	特例販売業	-	0	0	0	
	配 置	販売業	-	0	0	0
従事者		-	0	0	0	
業務上取り扱う施設		-	6	0	0	
医薬部外品	製造業	-	0	0	0	
	製造販売業	-	0	0	0	
	販売業	-	35	0	0	
	業務上取り扱う施設	-	8	0	0	
化粧品	製造業	-	0	0	0	
	製造販売業	-	0	0	0	
	販売業	-	16	0	0	
	業務上取り扱う施設	-	15	0	0	
医 療 機 器	製造業	-	0	0	0	
	修理業	-	0	0	0	
	製造販売業	-	0	0	0	
	販 売 業	高度管理医療機器等	64	21	0	0
		管理医療機器	348	45	0	0
		一般医療機器	-	0	0	0
	貸 与 業	高度管理医療機器等	13	1	0	0
		管理医療機器	30	0	0	0
一般医療機器		-	0	0	0	
業務上取り扱う施設		-	0	0	0	
体 外 診 断 用 医 薬 品	製造業	-	0	0	0	
	製造販売業	-	0	0	0	
	業務上取り扱う施設	-	4	0	0	
再 生 医 療 品	製造業	-	0	0	0	
	製造販売業	-	0	0	0	
	販売業	1	1	0	0	
	業務上取り扱う施設	-	0	0	0	
合 計		575	200	3	1	

(3) 農薬危害防止講習会の開催

対 象 者	開催回数	参加人数
農薬販売業者等	1	32

(4) 薬物乱用防止対策

不正及び自生のけし・大麻を撲滅するため、一般に広報するとともに市等関係機関の協力のもと、発見・抜去に努めた。また、麻薬・覚醒剤・シンナー等の薬物乱用を防止するため、県から委嘱された推進員や関係機関とともに広報啓発と薬事等関係業界の指導を行った。

区 分	実施回数	参加人数	備 考
薬物乱用防止対策連絡協議会	1	26	R7. 6. 25
麻薬・覚醒剤・シンナー禍対策推進員研修会	1	33 (推進員 26 名)	R7. 11. 19
街頭キャンペーン	1	33	R7. 6. 28
不正大麻・けし撲滅運動	-	-	自生けし抜去株数 8,089 株

第3節 血液対策

血液を安定的に確保するため、血液対策推進協議会及び地域、職域団体を中心に各市町、自治会、企業等の積極的な協力のもと、献血運動を推進した。

(1) 献血状況

	献 血 実 績			
	200mL 献 血 (人)	400mL 献 血 (人)	成 分 献 血 (人)	合 計 (人)
観音寺市	2	1,418	190	1,610
三豊市	0	1,516	238	1,754
合 計	2	2,934	428	3,364

(2) 血液対策推進協議会の開催（書面開催）

開催日時	協議会委員数
R8. 2. 27	15

第4節 温泉

温泉の適正利用を図るため、公共の浴用に利用される温泉利用許可施設に対し、監視指導を実施した。

利用源泉数	利用許可施設数	監視指導施設数
6	6	1

第5節 食品衛生

1 食品衛生

食品による事故(食中毒など)を防止し、食の安全安心を確保するため、食品衛生法に基づく各種営業施設や社会福祉施設等の集団給食施設に対する監視指導や食品の収去検査を実施した。また、食中毒が多発しやすい夏期や多種類の食品が短期間に大量に流通する年末年始には、重点的に監視指導を行った。

(1) 許可を要するものの監視指導(旧食品衛生法許可)

区 分 種 別	7 年 度 末 施 設 数	廃 業 施 設 数	処 分 件 数		監 視 指 導					
			営 業 停 止 命 令	そ の 他	施 設 数	目 標 値	達 成 率 %	指 導 票 交 付 数	表 示 違 反 指 導 票 交 付 数	
飲 食 店 営 業	一般食堂・レストラン等	58	122	0	0	148	99	149.5	3	0
	仕出し屋・弁当屋	7	9	0	0	7	19	36.8	0	0
	旅 館	6	6	0	0	5	12	41.7	0	0
	そ の 他	40	56	0	0	51	57	89.5	0	0
菓子(パンを含む)製造業	15	40	0	0	56	32	175.0	0	0	
乳 処 理 業	0	0	0	0	0	0	-	0	0	
特別牛乳搾取処理業	0	0	0	0	0	0	-	0	0	
乳 製 品 製 造 業	0	0	0	0	0	0	-	0	0	
集 乳 業	0	0	0	0	0	0	-	0	0	
魚 介 類 販 売 業	13	32	0	0	29	48	60.4	0	0	
魚介類競り売り営業	3	0	0	0	0	3	-	0	0	
魚肉練り製品製造業	2	4	0	0	3	6	50.0	0	0	
食品の冷凍または冷蔵業	5	8	0	0	15	16	93.8	0	0	
かん詰またはびん詰食品製造業	2	5	0	0	5	4	125.0	0	0	
喫茶店営業	4	32	0	0	22	3	733.3	0	0	
あん類製造業	1	0	0	0	0	0	-	0	0	
アイスクリーム類製造業	3	3	0	0	7	4	175.0	0	0	
食肉処理業	3	7	0	0	7	13	53.8	0	0	
食肉販売業	14	32	0	0	24	50	48.0	0	0	
食肉製品製造業	1	2	0	0	5	6	83.3	0	0	
乳酸菌飲料製造業	0	0	0	0	0	0	-	0	0	
食用油脂製造業	0	2	0	0	2	1	200.0	0	0	
みそ製造業	1	3	0	0	3	2	150.0	0	0	
しょうゆ製造業	1	1	0	0	1	1	100.0	0	0	
ソース類製造業	0	2	0	0	3	1	300.0	0	0	
酒類製造業	0	1	0	0	1	0	-	0	0	
豆腐製造業	2	5	0	0	8	3	266.7	0	0	
納豆製造業	0	0	0	0	0	0	-	0	0	
麺類製造業	1	10	0	0	13	6	216.7	0	0	
そうざい製造業	13	23	0	0	29	20	145.0	0	0	
添加物製造業	1	0	0	0	1	0	-	0	0	
清涼飲料水製造業	1	3	0	0	4	2	200.0	0	0	
氷雪製造業	0	0	0	0	0	0	-	0	0	
合 計	197	408	0	0	449	408	110.0	3	0	

※廃業施設数には、許可期限満了に伴い改正食品衛生法に基づく許可を新たに取得した件数を含む。

(2) 許可を要するものの監視指導(改正食品衛生法許可)

区 分 種 別	7 年 度 末 施 設 数	営 業 許 可 施 設 数		廃 業 施 設 数	処 分 件 数		監 視 指 導					
		継 続	新 規		営 業 停 止 命 令	そ の 他	施 設 数	目 標 値	達 成 率 %	指 導 票 交 付 数	表 示 違 反 指 導 票 交 付 数	
飲 食 店 営 業	一般食堂・レストラン等	549	0	142	16	0	0	117	203	57.6	2	0
	仕出屋・弁当屋	53	0	9	4	0	0	14	48	29.2	1	0
	旅館	35	0	7	1	0	0	13	26	50.0	0	0
	その他	394	0	204	133	0	0	113	149	75.8	1	0
調理機能を有する自動販売機	14	0	4	0	0	0	5	0	-	0	0	
食 肉 販 売 業	39	0	9	1	0	0	41	31	132.3	1	0	
魚 介 類 販 売 業	58	0	11	4	0	0	37	52	71.2	1	0	
魚介類競り売り営業	1	0	0	0	0	0	0	1	-	0	0	
集 乳 業	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	
乳 処 理 業	1	0	0	0	0	0	5	4	125.0	0	0	
特別牛乳搾取処理業	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	
食 肉 処 理 業	12	0	2	0	0	0	4	10	40.0	0	0	
食品の放射線照射業	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	
菓 子 製 造 業	205	0	48	9	0	0	55	78	70.5	0	0	
アイスクリーム類製造業	9	0	3	1	0	0	7	6	116.7	1	1	
乳 製 品 製 造 業	1	0	0	0	0	0	5	1	500.0	0	0	
清涼飲料水製造業	5	0	2	0	0	0	0	2	-	0	0	
食 肉 製 品 製 造 業	4	0	3	0	0	0	3	2	150.0	0	0	
水 産 製 品 製 造 業	41	0	5	0	0	0	15	36	41.7	0	0	
氷 雪 製 造 業	1	0	0	0	0	0	0	1	-	0	0	
液 卵 製 造 業	1	0	0	0	0	0	2	1	200.0	0	0	
食 用 油 脂 製 造 業	4	0	2	0	0	0	1	1	100.0	0	0	
みそ又はしょうゆ製造業	12	0	5	1	0	0	3	4	75.0	0	0	
酒 類 製 造 業	4	0	1	0	0	0	1	1	100.0	0	0	
豆 腐 製 造 業	10	0	4	0	0	0	0	3	-	0	0	
納 豆 製 造 業	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	
麵 類 製 造 業	36	0	6	0	0	0	8	14	57.1	0	0	
そ う ざ い 製 造 業	85	0	23	3	0	0	27	29	93.1	0	0	
複合型そうざい製造業	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	
冷 凍 食 品 製 造 業	17	0	2	0	0	0	9	13	69.2	0	0	
複合型冷凍食品製造業	15	0	2	0	0	0	18	13	138.5	0	0	
漬 物 製 造 業	32	0	4	2	0	0	5	14	35.7	0	0	
密 封 包 装 食 品 製 造 業	34	0	4	2	0	0	10	15	66.7	0	0	
食 品 の 小 分 け 業	11	0	2	0	0	0	3	2	150.0	0	0	
添 加 物 製 造 業	1	0	0	0	0	0	1	0	-	0	0	
合 計	1,684	0	504	177	0	0	522	760	68.7	7	1	

※新規許可施設数には、旧食品衛生法に基づく許可の期限満了に伴い新たに許可を取得した件数を含む。

(3) 届出を要するものの監視指導(改正食品衛生法届出)

種 別		区 分	7年度末 施設数	監 視 指 導		
				施設数	指導票 交付数	表示違反 指導票 交付数
旧許可業種であ った営業	魚介類販売業（包装済）		14	9	0	0
	食肉販売業（包装済）		22	13	0	0
	乳類販売業		92	36	0	0
	氷雪販売業		2	1	0	0
	コップ式自動販売機 （自動洗浄・屋内設置）		151	8	0	0
販 売 業	弁当販売業		10	0	0	0
	野菜果物販売業		31	4	0	0
	米穀類販売業		13	2	0	0
	通信販売・訪問販売に よる販売業		4	0	0	0
	コンビニエンスストア		54	15	0	0
	百貨店、総合スーパー		35	51	1	1
	自動販売機による販売業 （コップ式自動販売機を除く）		39	0	0	0
	その他の食料・飲料販売業		146	39	0	1
製 造 業 加 工	添加物製造・加工業 （規格のないもの）		0	0	0	0
	いわゆる健康食品の 製造・加工業		0	0	0	0
	コーヒー製造・加工業 （飲料の製造を除く）		12	0	0	0
	農産保存食料品製造・加工業		3	0	0	0
	調味料製造・加工業		9	0	0	0
	糖類製造・加工業		1	0	0	0
	精穀・製粉業		6	1	0	0
	製茶業		12	1	0	0
	海藻製造・加工業		1	1	0	0
	卵選別製造業		4	3	0	0
	その他の食料品製造・加工業		134	7	0	0
上記以外のもの	行		1	1	0	0
	集団給食施設	学 校	6	1	0	0
		病 院 ・ 診 療 所	2	0	0	0
		事 業 所	1	0	0	0
		そ の 他	33	12	0	0
	器具、容器包装の製造・加工業 （合成樹脂が使用された器具又は容器包装の製 造、加工に限る。）		36	0	0	0
	露店、仮設店舗等における飲食の提供のうち、 営業とみなされないもの		1	0	0	0
そ の 他		11	3	0	0	
合 計			886	208	1	2

(4) 食中毒の発生状況

年		元	2	3	4	5	6	7
管内	件数	0	0	1	0	0	1	1
	患者数	0	0	24	0	0	9	1
	死者数	0	0	0	0	0	0	0
県	件数	4 (2)	7 (1)	9 (4)	5 (1)	12 (3)	11 (3)	12 (7)
	患者数	27	138	125	53	151	160	153
	死者数	0	0	0	0	0	0	0

県の件数の（ ）内は高松市の件数（内数）である。

(5) 食品収去検査の結果

規格基準検査(乳等) [別表1]	規格基準検査・一般食品検査 [別表2] (内指導基準検査 [別表3])	合計
4	177 (82)	181

(6) 衛生教育実施状況

実施回数	対象者	参加人数(延べ)
20	営業者、食品衛生責任者等	423

別表1 規格基準検査(乳)

区分 食品名	乳及び乳製品の成分規格の定めのある事項に関する検査								
	試験した収去 検体数 (実数)	不適 検体数 (実数)	不適理由(延数)					細菌数	大腸菌 群
			無脂乳 固形分	乳脂肪	比重	酸度			
牛乳	4	0	0	0	0	0	0	0	
その他の乳	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	4	0	0	0	0	0	0	0	

別表2 規格基準検査・一般食品検査等

区分 食品の分類		検体数	不良 検体数	不良理由 (延数)				
				大腸 菌群	異物	添加物 使用 基準	法定外 添加物	その他
魚介類		4	0	0	0	0	0	0
冷凍食品	無加熱摂取冷凍食品	6	0	0	0	0	0	0
	凍結直前に加熱された 加熱後摂取冷凍食品	1	0	0	0	0	0	0
	凍結直前未加熱の 加熱後摂取冷凍食品	12	0	0	0	0	0	0
	生食用冷凍鮮魚介類	0	0	0	0	0	0	0
魚介類加工品 (かん詰・びん詰を除く。)		34	0	0	0	0	0	0
肉卵類及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く。)		19	0	0	0	0	0	0
乳製品		3	0	0	0	0	0	0
乳類加工品(アイスクリーム 類を除き、マーガリンを含む。)		0	0	0	0	0	0	0
アイスクリーム類・氷菓		10	0	0	0	0	0	0
穀類及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く。)		17	0	0	0	0	0	0
野菜類・果物及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く。)		46	0	0	0	0	0	0
菓子類		9	0	0	0	0	0	0
清涼飲料水		0	0	0	0	0	0	0
酒精飲料		0	0	0	0	0	0	0
氷雪		0	0	0	0	0	0	0
水		0	0	0	0	0	0	0
かん詰・びん詰食品		10	0	0	0	0	0	0
その他の食品		4	0	0	0	0	0	0
添加物及びその製剤		2	0	0	0	0	0	0
器具及び容器包装		0	0	0	0	0	0	0
おもちゃ		0	0	0	0	0	0	0
合計		177	0	0	0	0	0	0

別表3 指導基準検査

食品の分類		区分	検体数	不良理由 (延数)					
				細菌数	大腸菌群	E. coli	黄色ブドウ球菌	セレウス菌	腸炎ビブリオ
豆腐類	包装豆腐		0	0	0		0		
	その他の豆腐		0	0	0		0		
	豆腐加工品		0	0	0		0		
生菓子	和生菓子		7	0	1		0		
	洋生菓子		0	0	0		0		
	その他の生菓子		0	0	0		0		
たまご豆腐	包装たまご豆腐		0	0	0		0		
	その他のたまご豆腐		0	0	0		0		
そうざい	加熱 そうざい		31	3	1		0		
	未加熱 そうざい		16	4	7		0		
調理パン			0	0	0		0		
めん類	包装ゆでめん		0	0	0		0		
	その他のゆでめん		4	0	0		0		
	生めん		7	0		0	0		
調理ご飯類	おにぎり類		1	0	0		0	0	
	すし類		0	0	0		0	0	
	混ぜご飯類		0	0	0		0	0	
	その他の調理ご飯類		1	0	0		0	0	
魚肉ねり製品			12	0			0		
浅漬			0			0			0
その他			3	0	0	-	0	-	-
合計			82	7	9	0	0	0	0

2 乳肉衛生

(1) ふぐ処理業の登録状況

区 分	登 録 総 数	立入指導件数
一 般 ふ ぐ 処 理 業	28	10
特 別 ふ ぐ 処 理 業	2	1

(2) 魚介類行商の登録状況

区 分	登 録 総 数	立入指導件数
魚 介 類 行 商	1	1

第6節 狂犬病予防・動物愛護管理

1 狂犬病予防・動物愛護管理

人への危害防止や生活環境の保全を図るため、市、自治会、住民等の協力を得ながら野犬の捕獲や放浪犬（迷い犬）の引取りを行うとともに、さぬき動物愛護センター、動物愛護推進員、ボランティア等と連携して収容した犬猫の返還・譲渡に努めた。

また、動物取扱業者の適正化や特定動物（危険な動物）による事故の未然防止を図るため、立入検査等を実施した。

(1) 犬猫の引取り等

市	項目	犬			猫			飼い犬管理	
		抑 留	引 取 り・収 容		返 還	引 取 り・収 容		咬 傷 事故届	措 置 命 令
			所 有 者 不 明	所 有 者 か ら		所 有 者 不 明	所 有 者 か ら		
観音寺市	1	37	8	6	10	0	0	3	0
三豊市	30	173	2	9	18	14	0	1	0
合 計	31	210	10	15	28	14	0	4	0

(2) 犬猫の譲渡

動物種	譲渡先	一 般 飼 養 者	譲渡ボランティア	計
犬		17	86	103
猫		18	5	23

(3) ミルクボランティアの登録及び幼齢犬猫の飼養預託

管内登録者数		2
預託頭数	犬	8
	猫	10

(4) 犬猫等に関する苦情相談件数

項目 動物種	保護など 依 頼	放し飼い	鳴き声	糞尿汚染	農畜産 被 害	飼養希望	行方不明	そ の 他	合 計
犬	237	9	12	2	0	1	71	22	354
猫	101	1	0	34	1	2	64	60	263
その他	3	0	0	0	0	0	0	2	5
合 計	341	10	12	36	1	3	135	84	622

(5) 動物取扱業の登録及び立入指導

区 分	登 録 (届出) 総 数	種 別							立入指導 件 数
		販 売 (譲渡し)	保 管	貸 出	訓 練	展 示	競 り あつせん	譲 受 飼 養	
第一種	75	34	33	0	4	4	0	0	14
第二種	8	7	1	0	0	0			1

(6) 特定動物(危険な動物)の飼養・保管の許可及び立入指導

許 可 総 数	立 入 指 導 件 数
2	0

(7) 講習会・研修会の開催

開 催 月 日	開 催 回 数	名 称	対 象 者	出 席 者 数
R8.2.5	1	令和7年度動物取扱責任者研修	動物取扱責任者	6名

2 化製場等の許可及び立入指導

区 分	許 可 総 数	立 入 指 導 件 数
化 製 場	0	0
死 亡 獣 畜 取 扱 場	0	0
畜 舎 及 び 家 き ん 舎	1	0

第6章 環境管理室業務

第1節 廃棄物対策

(1) 処理業及び施設設置許可

廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、産業廃棄物の処理業（収集運搬業、処分業）許可申請及び処理施設の設置許可申請等に対して厳正な審査を行い、法令に定める基準に適合していると認められる事業者に許可証を交付した。（不許可案件なし）

【許可申請及び届出の処理実績】

区分	産業廃棄物		特別管理 産業廃棄物		一般廃棄物		年度計		許可総数			
	許可	届出	許可	届出	許可	届出	許可	届出	産廃	特管 産廃	一廃	計
収集運搬業	40	100	1	8	—	—	41	108	199	5	—	204
処分業	4	28	0	2	—	—	4	30	31	2	—	33
施設設置	2	24	左記に含まれる		0	15	2	39	51		21	72
計	46	152	1	10	0	15	47	177				—

<参考>許可施設等の種類別内訳数

産業廃棄物												一般廃棄物							合計
汚泥の脱水施設	汚泥の乾燥施設	廃油の油水分離施設	焼却施設			破砕施設			埋立地			焼却施設	高速堆肥化処理施設	破砕施設	選別施設	固形化燃料施設に類するもの	圧縮梱包施設	最終処分場（市届出）	
			廃プラスチック類※	その他の産業廃棄物※	汚泥、廃油、廃プラスチック、廃PCB※	廃プラスチック類	がれき類	木くず	廃プラ、がれき、木くずの混合	安定型最終処分場※	管理型最終処分場※								
2	1	2	1	3	1	15	9	7	7	2	1	1	8	2	4	1	2	2	72

※印の施設に係る許可事務は、当所長の専決事項ではない。

(2) 指導監視及び苦情処理

産業廃棄物の不適正処理を防止するため、排出事業者、処理業者及び産業廃棄物処理施設への立入指導やパトロールを行うとともに、廃棄物110番、廃棄物に関する苦情並びに各種の情報提供に対して、警察や市と連携した速やかな現地調査と指導を行った。また、有害使用済機器を保管・処分する施設への立入指導を行い、同機器の保管・処分の適正化を図った。（指導監視日数 112 日）

【立入監視及び苦情等事案処理の実績】

区分	施設等立入指導監視					苦情等事案処理							
	中間処理施設	最終処分場※1	保管施設	その他※2	計	不法投棄	野外焼却	廃棄物の不適切な保管・処理					計
								飛散流出	悪臭	騒音振動	粉塵飛散	その他	
件数	164	24	48	148	384	1	0	0	0	0	0	26	27

※1 浸出水等採水検査（6件）及び掘起し検査（1件）を含む。

※2 建設リサイクルパトロール（27件）を含む。

(3) 産業廃棄物不法処理防止連絡協議会

「西讃地区産業廃棄物不法処理防止連絡協議会」を、令和7年7月に開催し、産業廃棄物の不適正処理の防止を図るための情報交換を行うことにより、管内警察署及び市との連携の円滑化を図った。

第2節 浄化槽対策

(1) 設置届出等の受理・管理者の指導

浄化槽法に基づく浄化槽設置届等の審査・受理を行うとともに、浄化槽の適正な維持管理を推進するため、法定検査の結果不適正と判定され改善通知を行った浄化槽管理者等に対し、改善状況の立入調査及び改善指導を行った。

【届出受理及び改善指導等の実績】

区分	設置届出等審査・受理				不適正浄化槽の改善指導				
	設置届	廃止届	休止届	設置総数	検査不適通知 R7.2～ R8.1	管理者指導 R7.4～ R8.3	受託業者指導 R7.4～ R8.3	改善確認済	再指導
件数	420	103	22	33,672	443	138	305	261	182

(2) 浄化槽保守点検業者の登録等

浄化槽保守点検業者の登録に関する条例に基づき、浄化槽の保守点検業を行おうとする者からの登録申請について、書類審査及び事業場への立入確認を行い、浄化槽保守点検業者登録証を交付するとともに、従事する浄化槽管理士に浄化槽管理士証を交付した。

【業者登録及び管理士証交付実績】

区分	業者登録							管理士証の交付				
	新規	更新	変更	書換	再交付	抹消	総登録業者数	新規	更新	変更	再交付	総管理士数
件数	0	13	5	3	0	1	21	7	51	0	0	82

第3節 水質汚濁防止対策

(1) 特定施設設置届出等の受理・立入検査

水質汚濁防止法に基づく特定施設設置届等の審査・受理を行うとともに、水質汚濁防止法、瀬戸内海環境保全特別措置法及び生活環境の保全に関する条例等の対象となる特定事業場の排水について、立入検査を実施し、水質基準に適合していない事業者に対して改善指導等を行った。

【設置届出等審査・受理実績】

区分	設置届	使用届	変更届	承継届	氏名等 変更届	廃止届	その他	年度計	事業場 総数
水質汚濁防止法特定施設	24	0	18	7	19	12	3	83	837
ダイキソ類対策特措法 特定施設（水質基準）	0	0	0	0	0	0	0	0	3

【排水検査・指導実績】

特定事業場（法令により施設種類等を指定）	検査件数	不適件数	文書注意	改善指導	改善報告	
水濁法特定施設 排水量1日最大50 m ³ 以上	103	41	4	1	2	2
〃 排水量1日最大50 m ³ 未満 （平均10 m ³ /日以上）	73	5	0	—	—	—
〃 排水量1日最大50 m ³ 未満 （平均10 m ³ /日未満）	660	2	0	0	0	0
ダイオキシン類対策特措法特定施設（水質基準）	3	0	—	—	—	—
計	839	48	4	1	2	2

(2) 公共用水域等の水質監視

地下水の汚染状況を把握するため、過去の調査で発見された汚染について、発見された場所を中心に、付近の地下水の経年変化状況を調査した。

地下水検査	管内井戸12か所
-------	----------

(3) 苦情処理・改善指導

水質汚濁及び水質異常に係る魚のへい死等の苦情・通報に対して、関係機関と連携のうえ現地調査を行うなど、原因究明と必要な対応を行った。

苦情・通報対応件数18件 ※廃棄物処理業施設に係る案件を除く。

第4節 大気汚染防止対策

(1) 設置届出等の受理・立入検査

大気汚染防止法及びダイオキシン類対策特別措置法等に基づく設置届等の審査・受理を行うとともに事業場の排ガスについて、立入検査を実施し、排出基準等の遵守について監視、指導を行った。

【設置届出等審査・受理実績】

区分	設置届	使用届	変更届	承継届	廃止届	年度計	事業場総数
大気汚染防止法	9	0	4	0	12	25	144
（ばい煙発生施設）	(6)	(0)	(1)	(0)	(11)	(18)	
（揮発性有機化合物発生施設）	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	
（一般粉じん発生施設）	(3)	(0)	(3)	(0)	(1)	(7)	
（水銀排出施設）	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	
ダイオキシン類対策特措法(大気基準)	1	0	0	0	3	4	46
県生活環境の保全に関する条例	1	0	0	0	2	3	45

【排ガス検査・指導実績】

区分	検査件数	不適件数	改善指導	改善報告
大気汚染防止法	4	0	—	—
（ばい煙発生施設）	(1)	(0)	—	—
（揮発性有機化合物発生施設）	(2)	(0)	—	—
（一般粉じん発生施設）	(0)	—	—	—
（水銀排出施設）	(1)	(0)	—	—
ダイオキシン類対策特措法(大気基準)	0	0	—	—
県生活環境の保全に関する条例	0	0	—	—

(2) アスベスト排出等作業実施届等の受理・立入検査

大気汚染防止法に基づく「特定粉じん(アスベスト)排出等作業実施届」の審査・受理を行うとともに、解体作業現場への立入検査を行い、飛散防止措置等の確認、指導を行った。

また、アスベストによる健康被害の防止に関する条例に基づく「アスベスト吹付け材使用状況届」の審査・受理を行うとともに、立入検査を行い、飛散防止措置等の確認、指導を行った。

【届出及び立入検査実績】

区 分	届 出	立入検査
大気汚染防止法特定粉じん排出等作業実施届	3	3
アスベストによる健康被害の防止に関する条例	0	3

(3) 苦情処理・改善指導

工場の排気や粉じん等の飛散に係る苦情・通報に対して、関係機関と連携のうえ現地調査を行い、原因究明と改善指導を行った。

苦情・通報対応件数 0件 ※廃棄物処理業施設に係る案件を除く

第5節 飲料水等の安全対策

(1) 飲料水等依頼検査の受付

井戸水や水道水等の飲料水水質試験及び事業場排水の水質試験の受付窓口として、試験容器の貸出と採取水の受付等を行い、環境保健研究センターに送付した。

【依頼検査受付実績】

区 分	水 道 水	井戸水等	そ の 他	計
飲料水 (細菌検査)	29	72	—	101
飲料水 (化学検査)	29	71	—	100
事 業 場 排 水	—	—	26	26
プ ー ル 水	—	—	5	5
合 計	58	143	31	232

西讃保健福祉事務所 相談日のご案内

(令和8年度)

相 談 項 目		相 談 日	受 付 時 間
健康福祉総務課 (0875)25-3082			
病 態 栄 養 相 談 (予 約 制)		随 時	
保 健 対 策 課 (0875)25-2052			
女性の健康相談・妊娠・不妊相談 (保健師による)		随 時	
心の健康 相談	思 春 期 相 談 (医 師 ・ 予 約 制)	毎 月 第 2 月 曜 日 (原則)	15:00~17:00
	心 の 健 康 相 談 (医 師 ・ 予 約 制)	毎 月 第 3 水 曜 日 (原則)	16:20~17:15
心 の 健 康 相 談 (相 談 員 ・ 保 健 師 等 に よ る)		随 時	
家 族 教 室 (統 合 失 調 症)		年3回 第2木曜日(原則)	13:30~15:30
こころのバリアフリーを考えるグループ会 (ひ だ ま り の 会)		偶 数 月 第 4 金 曜 日 (原則)	13:30~15:30
難 病 患 者 ・ 家 族 か ら の 相 談 (保 健 師 に よ る)		随 時	
エ イ ズ 相 談 (予 約 制)		毎 月 第 3 月 曜 日 (原則)	午前
骨 髄 バ ン ク (予 約 制)		毎 月 第 3 月 曜 日 (原則)	午前
肝 炎 ウ イ ル ス 検 査 (予 約 制)		毎 月 第 3 月 曜 日 (原則)	午前
環 境 管 理 室 (0875)25-6431			
水 質 検 査 (飲 料 水 ・ 排 水)		毎 月 第 1・3 水 曜 日 (休日等の場合は翌週の水曜日)	9:00~11:00

詳しくはホームページ <http://www.pref.kagawa.lg.jp/content/etc/subsite/seisanhoken/index.shtml>



香川県西讃保健福祉事務所
〒768-0067 香川県観音寺市坂本町七丁目3番18号

電話 0875-25-3082

FAX 0875-25-6320

【ホームページ】 <http://www.pref.kagawa.lg.jp/content/etc/subsite/seisanhoken/index.shtml>

【メールアドレス】 seisanhoken@pref.kagawa.lg.jp